

Triofox 管理ガイド

Triofox サーバー バージョン 13.5.9497.54016



Table of contents:

- [はじめに](#)
- [パートナーポータル](#)
- [セルフホスト型Triofox](#)
 - [ユーザー、デバイス、ファイルサーバーシェア](#)
- [クラスター管理者](#)
- [基本](#)
- [ログインと管理](#)
- [公開シェア](#)
 - [コンテンツ](#)
 - [アクセス制御](#)
 - [許可されたユーザー](#)
 - [外部共有](#)
 - [フォルダ権限](#)
 - [設定](#)
 - [保護と災害復旧](#)
 - [バージョニング](#)
 - [高度なセキュリティコントロール](#)
 - [アクセスポリシー](#)
 - [アクティビティ](#)
 - [災害復旧](#)
- [ファイルサーバー](#)
 - [ファイルサーバーの接続](#)
- [デバイス](#)
 - [デバイスアクセスの承認が必要](#)
 - [Outlookプラグインの自動インストールを有効にする](#)
 - [ドキュメントライブラリにショートカットを作成する](#)
 - [デスクトップにショートカットを作成する](#)
- [ユーザー](#)
 - [通常のユーザー](#)
 - [ネイティブユーザー](#)

- [ADユーザー](#)
- [プロキシADユーザー](#)
- [ゲストユーザー](#)
- [グループマネージャー](#)
- [ロールマネージャー](#)
 - [新しいロールを作成する](#)
 - [ポリシー](#)
 - [割り当てられたユーザー/グループ](#)
- [レポート](#)
 - [アップロードレポート](#)
 - [ストレージ統計](#)
 - [アクティブユーザー](#)
 - [ゲストユーザー](#)
 - [ノードパフォーマンス](#)
 - [最終報告](#)
 - [処理済みリクエスト合計](#)
 - [リクエスト実行中](#)
 - [最終リクエスト時間](#)
 - [保留中の変更通知](#)
 - [アクティブノードリクエスト](#)
 - [保留中の変更ポーリング](#)
 - [アクティブクライアント](#)
 - [保留中のディレクトリリクエスト\(H\)](#)
 - [保留中のディレクトリリクエスト\(L\)](#)
 - [帯域幅の使用状況](#)
 - [システム診断レポート](#)
 - [監査トレース](#)
- [設定](#)
 - [アクティブディレクトリ](#)
 - [ADアカウント自動プロビジョニング](#)
 - [ADアカウントの自動プロビジョニング、組織単位に制限](#)
 - [ADアカウントの自動プロビジョニング、特定のADグループに制限](#)
 - [シングルサインオン](#)
 - [ファイルロック](#)

- [通知](#)
- [SharePoint Onlineの統合](#)
- [ユーザーアカウントとセキュリティ](#)
- [2段階認証](#)
- [ランサムウェア保護](#)
- [データ漏洩保護](#)
- [パーソナルホームドライブ](#)
- [クライアントとアプリケーション](#)
- [フォルダーとストレージ](#)
 - [ファイルとフォルダーの権限](#)
- [クライアントダウンロード](#)
- [クラスター情報](#)
- [サーバーファーム](#)
 - [メールサービス](#)
 - [ワーカーノード数](#)
 - [クラスターワーカーノード](#)
 - [ワーカーノード設定](#)
 - [ワーカーノードのプロパティ](#)
 - [クラウドモニター設定の編集](#)
 - [クラスターウェブノード](#)
 - [ゾーン](#)
- [クライアントバージョン](#)
 - [Windowsクライアント](#)
 - [日次アップグレード制限](#)
 - [ユーザーへの適用](#)
 - [ユーザーへの適用をしない](#)
 - [サーバーエージェント](#)
 - [Macクライアント](#)
- [管理者](#)
- [クラスターブランディング](#)
 - [一般](#)
 - [製品名](#)
 - [ホームページURL](#)
 - [著作権声明](#)

- Webポータル
 - アプリケーションアイコン
 - ドライブアイコン
 - ロゴURL & ログインページ左画像
- クライアントダウンロード
 - モバイルクライアントダウンロードリンク
- Windowsクライアント
 - EULA
 - コード署名証明書
- MACクライアント
 - クライアントブランディング
- メール
 - 新しいチームユーザーへのウェルカムメール
 - 新規ゲストユーザーへのウェルカムメール
 - ファイル/フォルダ共有のためのメール
 - ファイルのリクエスト
 - 共有ファイルが変更されたことを外部ユーザーに通知する
 - 管理者によるユーザーパスワードのリセットメール
 - ユーザーによるパスワードリセットメール
 - 新しいサインインアクションメール
 - 設定
- クラスター設定
 - クラスター設定
 - ログイン失敗メッセージを非表示にする
 - ログインページからビルド番号を非表示にする
 - サポートボタンを非表示にする
 - ログイン時に「パスワードを忘れた場合」のリンクを非表示にする
 - ログインに失敗したときに再試行しない
 - ユーザーを削除するときに「ストレージオプションを消去する」を表示する
 - 削除されたコンテンツを消去するときにユーザーにメール通知を送信しない
 - 削除されたコンテンツを消去するときに管理者にメール通知を送信しない
 - 第三者サービスからアバターを取得する (例: Google)

- [Webファイルブラウザでファイル拡張子を非表示にする](#)
- [Windowsクライアントの自動ログオンを無効にする](#)
- [個人データのタグ付けを許可する](#)
- [ローカルホストからのみアクセスパフォーマンス情報を許可する](#)
- [パフォーマンスとスロットリング](#)
 - [ファイルサイズが（KB、0-アイコンプレビューなし）より大きい場合はファイルアイコンプレビューを表示しない](#)
 - [クラスター全体のアップロード帯域幅制限（ワーカーノードごと、KB/秒、0-制限なし）](#)
 - [クラスター全体のダウンロード帯域幅制限（ワーカーノードごと、KB/秒）](#)
 - [フォルダダウンロードのサイズ制限（MB、0-制限なし）](#)
- [タイムアウトと制限](#)
- [言語](#)
- [変更ログ](#)
 - [n日間ファイル変更ログを保持する](#)
 - [クラウドモニターメッセージを受信するメールアドレス](#)
 - [ロギングDB接続文字列](#)
- [アプリケーションマネージャー](#)
- [言語](#)
- [アンチウイルス](#)
- [クラウドバックアップ](#)
 - [クラウドバックアップの有効化](#)
 - [ファイル共有のバックアップ](#)
 - [エンドポイントデバイスのバックアップ](#)
- [クラウドバックアップの有効化](#)
- [クラウドバックアップ設定](#)
 - [クラウドバックアップスナップショット](#)
 - [スナップショットのシード](#)
 - [スナップショットの閲覧](#)
 - [スナップショットからのダウンロードと復元](#)
- [バックアップログ](#)
- [バックアップタスクの状態](#)
- [失敗したタスク](#)
- [保持ポリシー](#)

はじめに

Triofox Server 管理ガイドへようこそ。このガイドでは、ローカルファイルサーバーのクラウド有効化に焦点を当てたモバイルアクセスおよび安全なファイル共有ソリューションであるTriofoxの管理タスクについて説明します。

Triofoxには、**Microsoft Windows**サーバープラットフォーム上で動作するTriofoxサーバーと、ウェブブラウザ、**Microsoft Windows**、**macOS**、**Android**および**Apple iOS**オペレーティングシステムなどのモバイルプラットフォーム用のクライアントエージェントアプリケーションが含まれています。

重要

Triofoxには「Server Agent」と呼ばれるWindowsファイルサーバー用のクライアントアプリケーションが含まれています。この文書はTriofox自体についてであり、「Server Agent」についてはありません。

注意

この管理ガイドはTriofoxバージョン **13.4.9785.53973** に更新されています。

パートナーポータル

TriofoxクラスターをTriofoxパートナーポータルに登録できます。

パートナーポータルは <https://www.triofox.com/ja/> にあり、こちらからログインできます：<https://access.triofox.com/login/>。パートナーポータルを通じて、Triofoxソフトウェアをダウンロードしたり、サーバーのライセンス管理を行うことができます。

Tip:

通常、Triofoxソフトウェアをダウンロードして設定し、組み込まれた30日間の試用期間を使用して設定を完了します。試用期間の終わりに近づいたら、パートナーポータルを通じてサーバーにライセンスを割り当て、本番環境でアクティベートします。

セルフホスト型Triofox

ユーザーインターフェースでは、セルフホスト型Triofoxインスタンスはクラスターまたはサーバーファームとして参照されます。クラスターは単一のサーバーとして小さくすることも、サーバーファーム内の複数のサーバーにスケールアウトすることもできます。

ユーザー、デバイス、ファイルサーバーシェア

クラスターで管理するオブジェクトには、ユーザーやデバイス、チームフォルダー協働のためのファイルサーバーネットワークシェア（チームシェア）が含まれます。

この文書は、セルフホスト型Triofoxの管理範囲に焦点を当てています。サーバー管理インターフェースでは、管理範囲はクラスター管理者と呼ばれます。

クラスター管理者

クラスター管理者は、メールSMTPサーバーの設定やワーカーノードのプロパティなど、クラスター全体の機能を管理できます。

クラスター管理者は、しばしばマスター管理者、ルート管理者、または単にサーバー管理者と呼ばれます。クラスターサーバーファームに複数のサーバーがある場合でも、ほとんどの場合はユーザーベースと使用事例には単一のサーバーで十分です。

Note

- 1: すべての管理作業はウェブポータルを通じてウェブブラウザで行われます。推奨されるブラウザには、まず**Google Chrome**、次に**Firefox**、**Internet Explorer**、**Safari**、**Opera**があります（**Internet Explorer**はバージョン9以上が必要で、**Microsoft Edge**ブラウザを含みます）。
- 2: クラスターサーバーをインストールした最初のユーザーもクラスター管理者です。
- 3: クラスターサーバーのIPアドレスまたはDNS名にウェブブラウザを指定することで、いつでも管理作業を開始できます。クラスターサーバーのコンソールにいる場合は、<http://localhost> を使用して開始することもできます。

基本

クラスター管理機能にアクセスするには、サーバーのWebポータルにログインします。このガイドの説明では、マスター管理者（別名、クラスター管理者）としてログインしていることを前提としています。他の権限でログインしている場合、リストされているオプションのいくつかは利用できない場合があります。このドキュメントでは、Triofoxはクラスターサーバーとしても言及されています。

ヒント

WebポータルのURLは、サーバーのDNS名、IPアドレス、またはサーバーコンソールにいるときはローカルホスト (<http://localhost>) です。



注意

ログイン画面の下部には、インストールされているバージョン情報が表示されています。

ログインと管理

クラスター管理者としてWebポータルにログインすると、ダッシュボードに入ります。

Triofox > DASHBOARD 30 trial day(s) left. System Info

Published Shares

You have 1 file share published.

Add a share. [Browse file servers.](#)

My Website URL [✕ Edit URL](#)

You and your users can access the published shares (and/or management console) from the following web site URL:

Web File <https://win-bp9o9l6epkq.triofox.io/portal/files>

Browser: <https://win-bp9o9l6epkq.triofox.io/portal/files>

Admin <https://win-bp9o9l6epkq.triofox.io/management/clustermgrconsole>

Console: <https://win-bp9o9l6epkq.triofox.io/management/clustermgrconsole>

[? Help](#) [Statistics](#)

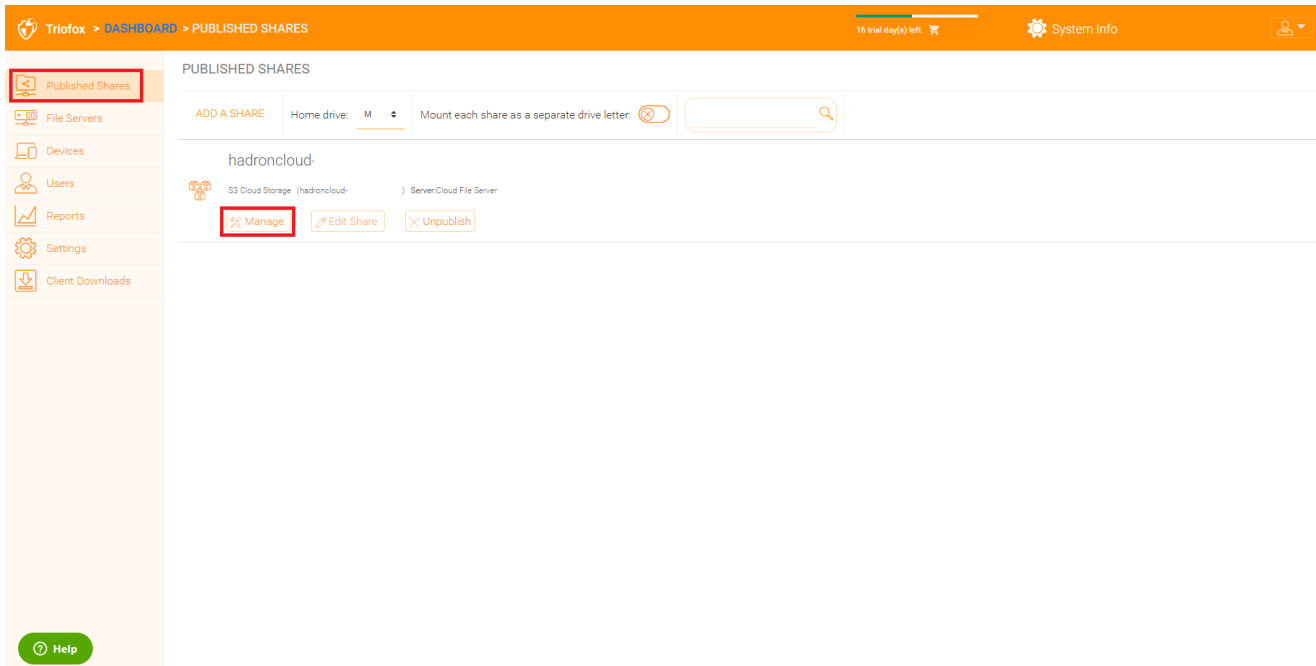
クラスター管理者として、システム内の通常ユーザーの総数、ゲストユーザーの総数、グループ数、割り当てられたライセンス、デバイス、作成されたロールも確認できます。

Statistics

Normal Users	2	>	Assigned License	Trial	>
Guest Users	0	>	Devices	0	>
Groups	0	>	Roles	0	>

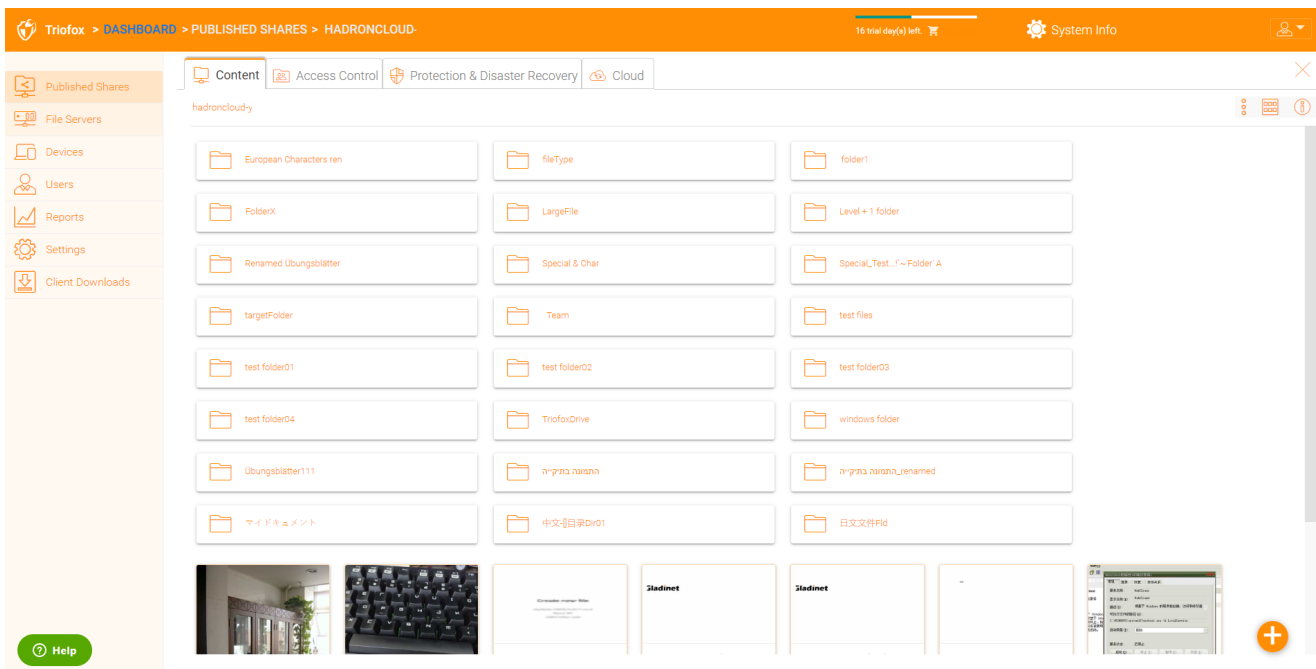
公開シェア

このセクションでは、公開されているシェアを閲覧できます。**管理**をクリックして、公開シェアの詳細を表示します。



コンテンツ

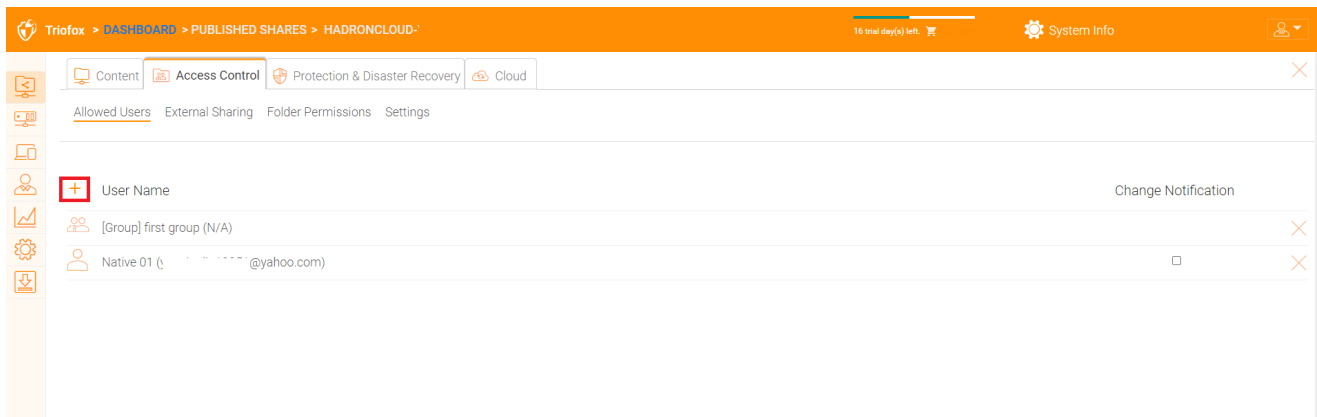
ここでは、公開シェア内のファイルとフォルダを見つけることができます。



アクセス制御

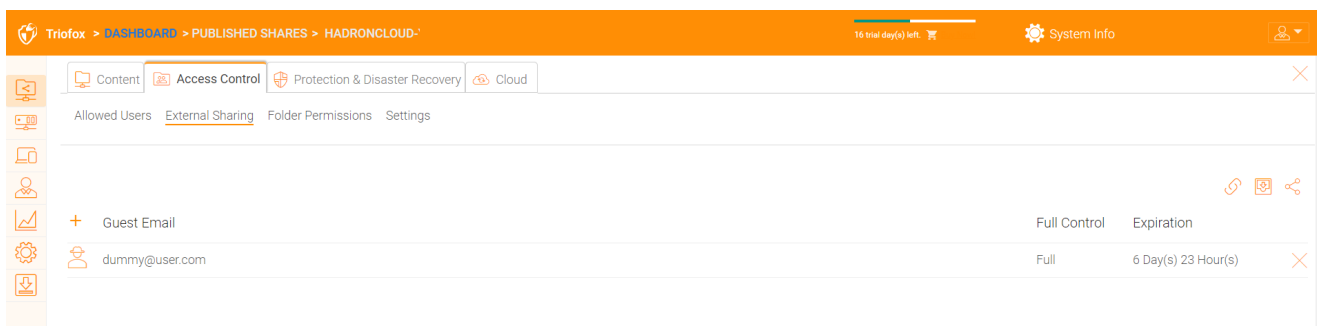
許可されたユーザー

許可されたユーザーのセクションで、ユーザーやグループを追加できます。



外部共有

この設定では、どのフォルダとファイルが共有されているかを確認し、それらへのアクセスを制御できます。



フォルダ権限

異なるサブフォルダに移動して、フォルダ権限を設定できます。ここで定義されるフォルダ権限は、クラスターサーバー側の権限を表します。

ファイルサーバーのネイティブ**Active Directory/NTFS**権限を使用している場合、ここで権限を定義する必要はありません。

注意

権限を2つの異なるゲートと考えることができます。最初のゲートはここで「クラスターサーバーフォルダ権限」として定義されています。この権限チェックの後、ファイルサーバーレベルで別のチェックがあります（**NTFS**権限）。

実際には、通常はどちらか一方で行われます。**NTFS**をネイティブに使用することを選択した場合、ここでの権限設定を空白のままにしておくことができます。

[Triofox](#) > [DASHBOARD](#) > [PUBLISHED SHARES](#) > [HADRONCLOUD-](#)
16 trial day(s) left. [System Info](#)

[Content](#) | [Access Control](#) | [Protection & Disaster Recovery](#) | [Cloud](#)

[Allowed Users](#) | [External Sharing](#) | [Folder Permissions](#) | [Settings](#)

> [HADRONCLOUD-](#)

User Name	List	Read	Write	Delete	Share	Inheritance
+ [Group] first group	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Subfolders without permission

Force offline cache on native Client

[Help](#)

設定

ここで公開シェアの設定を変更できます。

[Triofox](#) > [DASHBOARD](#) > [PUBLISHED SHARES](#) > [HADRONCLOUD-](#)
16 trial day(s) left. [System Info](#)

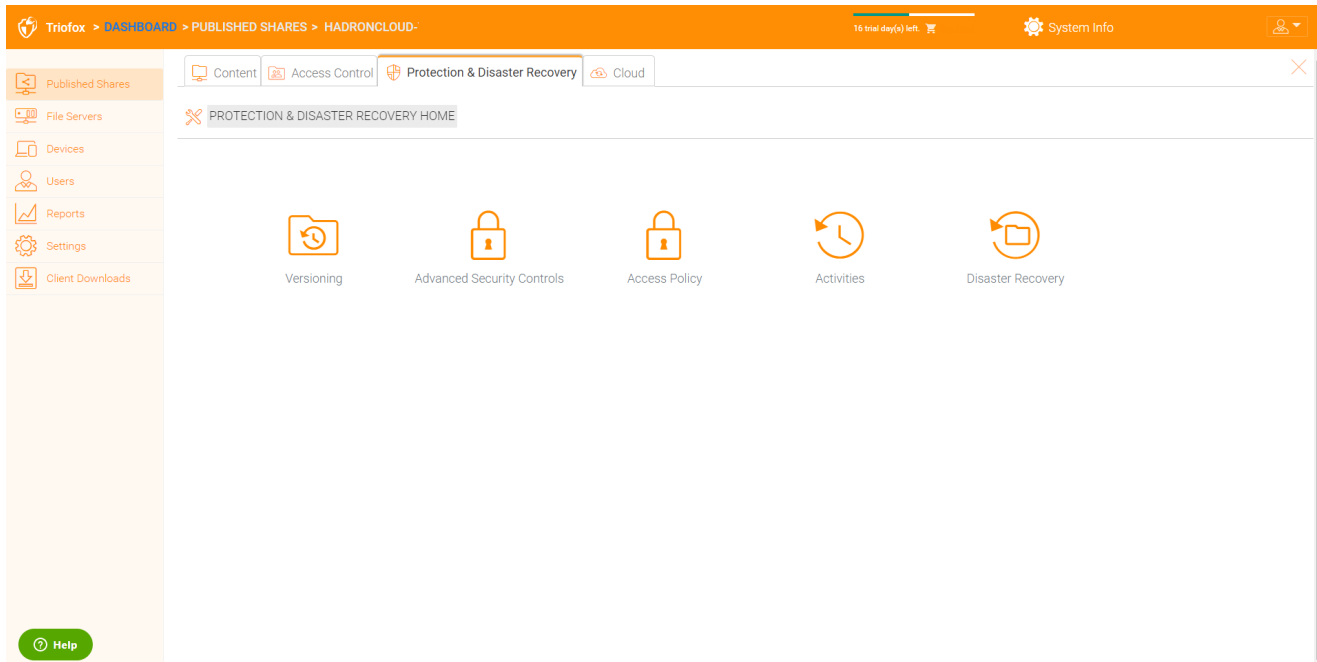
[Content](#) | [Access Control](#) | [Protection & Disaster Recovery](#) | [Cloud](#)

[Allowed Users](#) | [External Sharing](#) | [Folder Permissions](#) | [Settings](#)

Display Name
This name will be displayed to the users upon access
 hadroncloud-

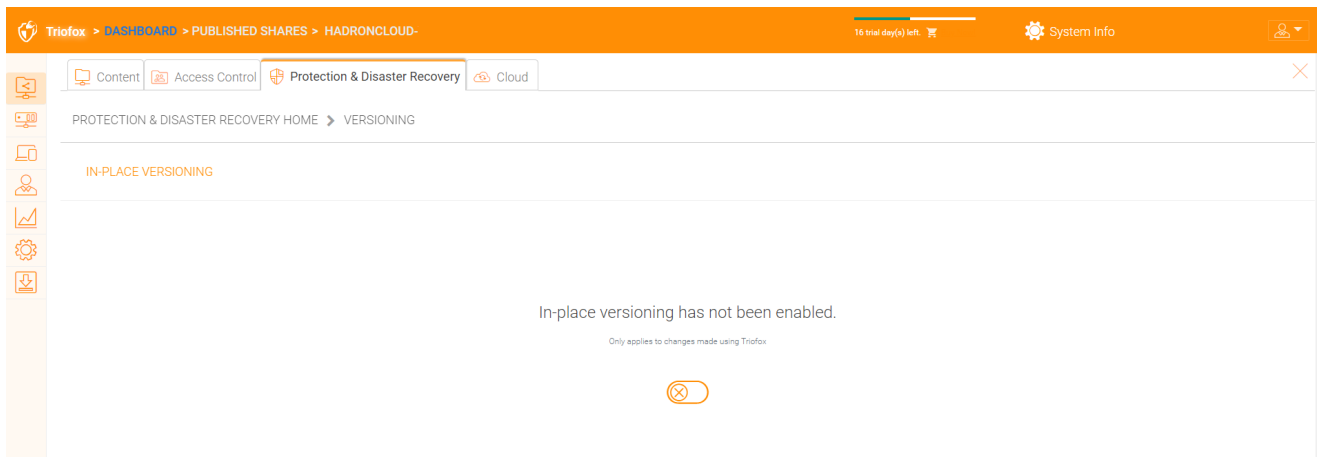
Access Mode
Control how permissions will be enforced for the user(s) who are allowed to access the share
 Always use permissions defined in Triofox

保護と災害復旧



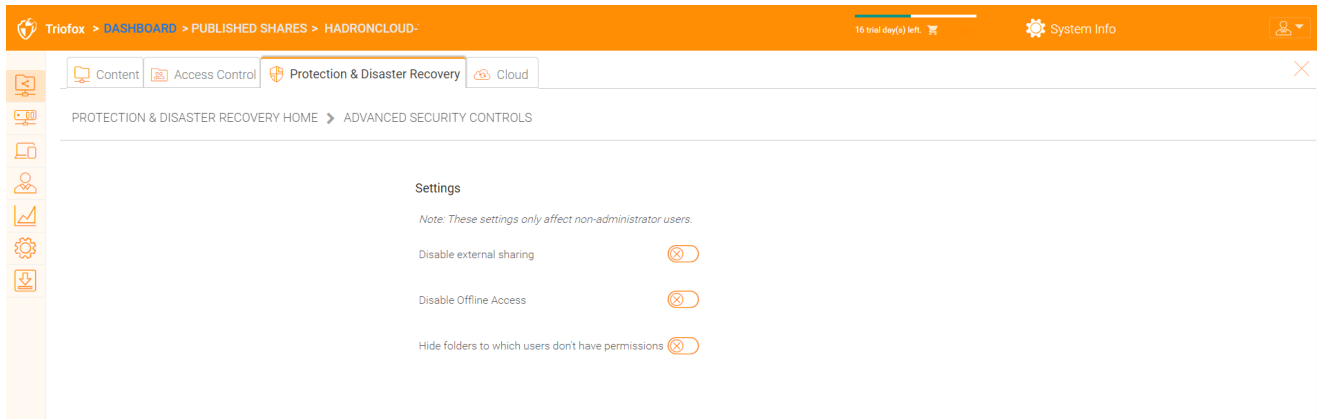
バージョンニング

ここでインプレースバージョンニングを有効にできます。



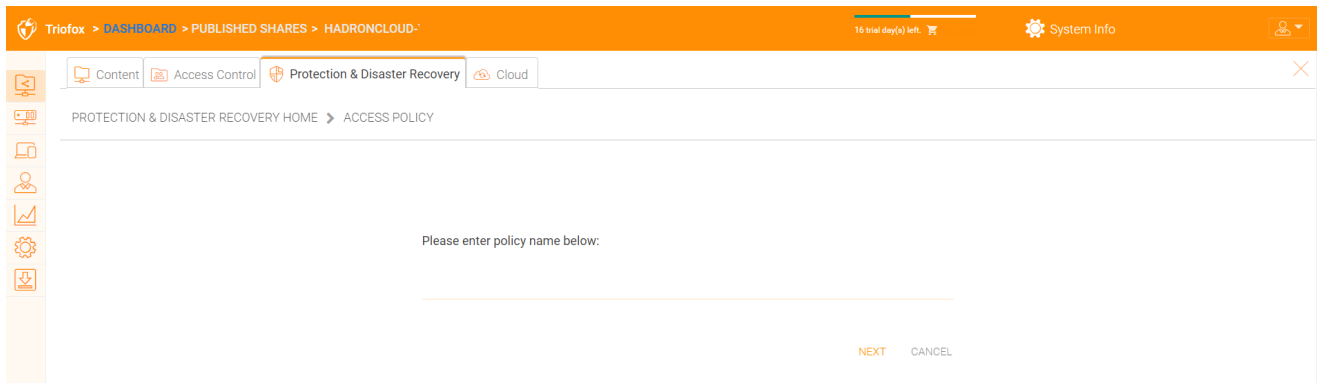
高度なセキュリティコントロール

ここでは、高度なセキュリティコントロールの設定をいくつか見つけることができます。外部共有を無効にする、オフラインアクセスを無効にする、またはユーザーが権限を持っていないフォルダを非表示にすることができます。



アクセスポリシー

このタブでアクセスポリシーを有効にできます。



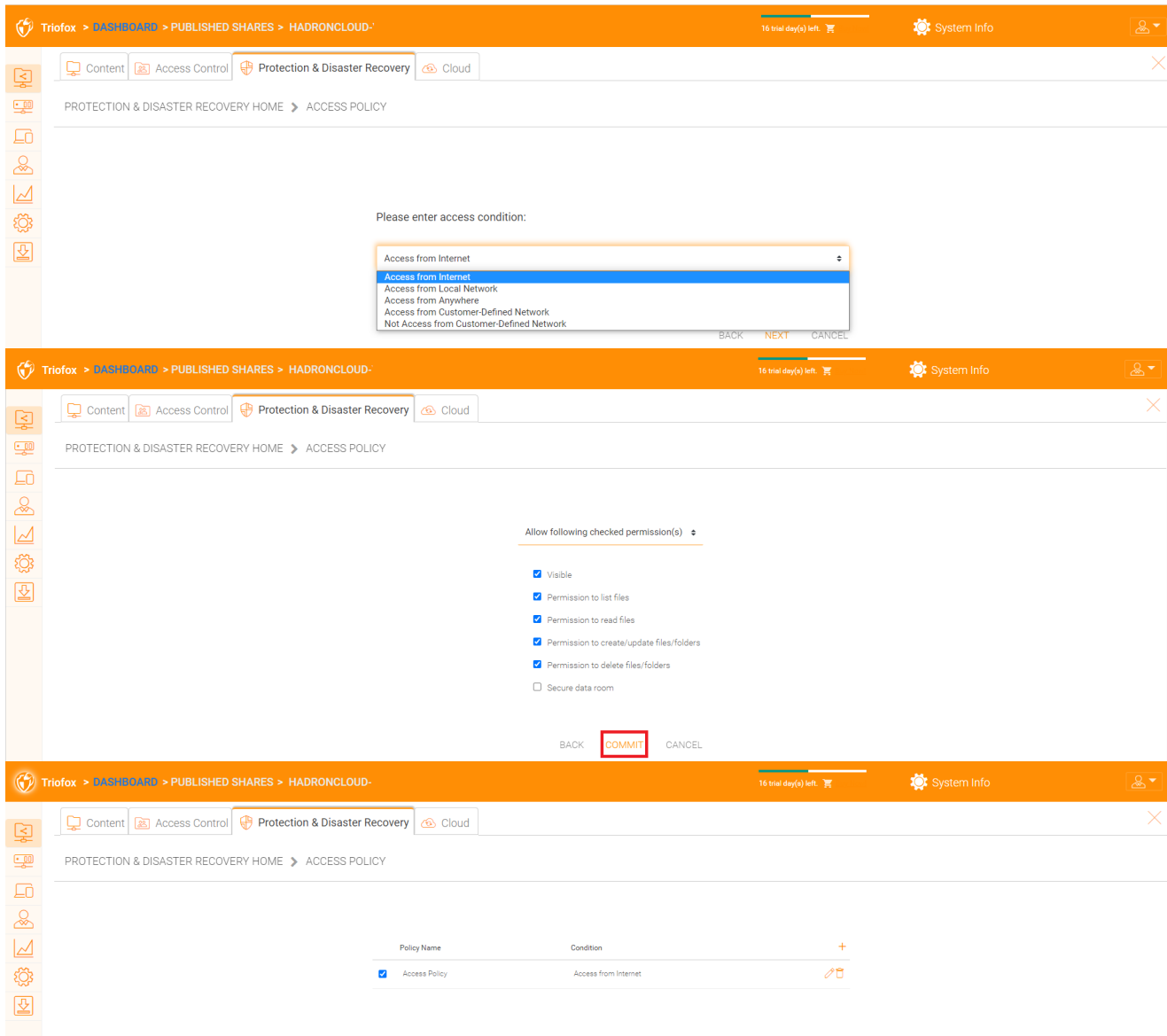
クライアントアクセスポリシー

デバイスの位置に基づいてアクセスを制限または許可するカスタムアクセスポリシーを定義できます。例えば、会社はインターネットからのアクセスを**Windows**クライアントと**Web**クライアントにのみ許可したい場合があります。ITは以下の場所からのクライアントアクセスを許可または拒否するポリシーを設定できます：

- インターネットからのアクセス
- ローカルネットワークからのアクセス
- どこからでもアクセス
- 顧客定義のネットワークからのアクセス
- 顧客が定義したネットワークからのアクセスを拒否する

以下のクライアントに対して、クライアントアクセスを許可または拒否するポリシーを設定できます：

ウェブクライアント、ウェブ管理、**Windows**クライアント、**Mac**クライアント、モバイルクライアント。



共有アクセスポリシー

ITは、「共有アクセスポリシー」を設定することにより、会社の重要な機密共有データのデータ漏洩を防ぐことができます。これは、会社の従業員ではない外部ユーザーに対して適用されます。再び、ITは以下の場所から共有アクセスポリシーを許可または拒否することができます：

- インターネットからのアクセス
- ローカルネットワークからのアクセス
- どこからでもアクセス
- 顧客が定義したネットワークからのアクセス
- 顧客が定義したネットワークからのアクセスを拒否する

上記の許可および拒否共有アクセスポリシーは、以下の条件で設定できます：

- 可視性
- ファイルのリスト表示権限

- ファイルの読み取り権限
- ファイルおよびフォルダの作成または更新権限
- ファイルおよびフォルダの削除権限
- セキュアデータルーム

アクティビティ

ここでは共有のアクティビティを確認できます。

Activity	User	File/Folder Name	Time
UPLOADED FILE	@yahoo.com	test003.ppt	12 Days ago
UPLOADED FILE	@yahoo.com	test003.ppt	12 Days ago
ACCESS FILE	@yahoo.com	test003.ppt	12 Days ago
ACCESS FILE	@yahoo.com	FolderX/test001.doc	12 Days ago
ACCESS FILE	@yahoo.com	test003.ppt	12 Days ago
CREATED FOLDER	@yahoo.com	TriofoxDrive/Euro...ion & Acquisition	12 Days ago
CREATED FOLDER	@yahoo.com	TriofoxDrive/Euro...s/030 - Direction	12 Days ago
CREATED FOLDER	@yahoo.com	TriofoxDrive/Euro... - Promotion & PR	12 Days ago
CREATED FOLDER	@yahoo.com	TriofoxDrive/Euro...ers ren/Processus	12 Days ago

災害復旧

「ローカルバージョンニング」によりチームフォルダを以前の日付に復元するか、「クラウドバックアップ」からファイルを復元することができます。

Local Versioning

With versioning you can restore the team folder to a previous date.

Versioning is not enabled for this team folder.

Cloud Backup

Cloud Backup is enabled for this share.

You could restore files from Cloud Backup Snapshots.

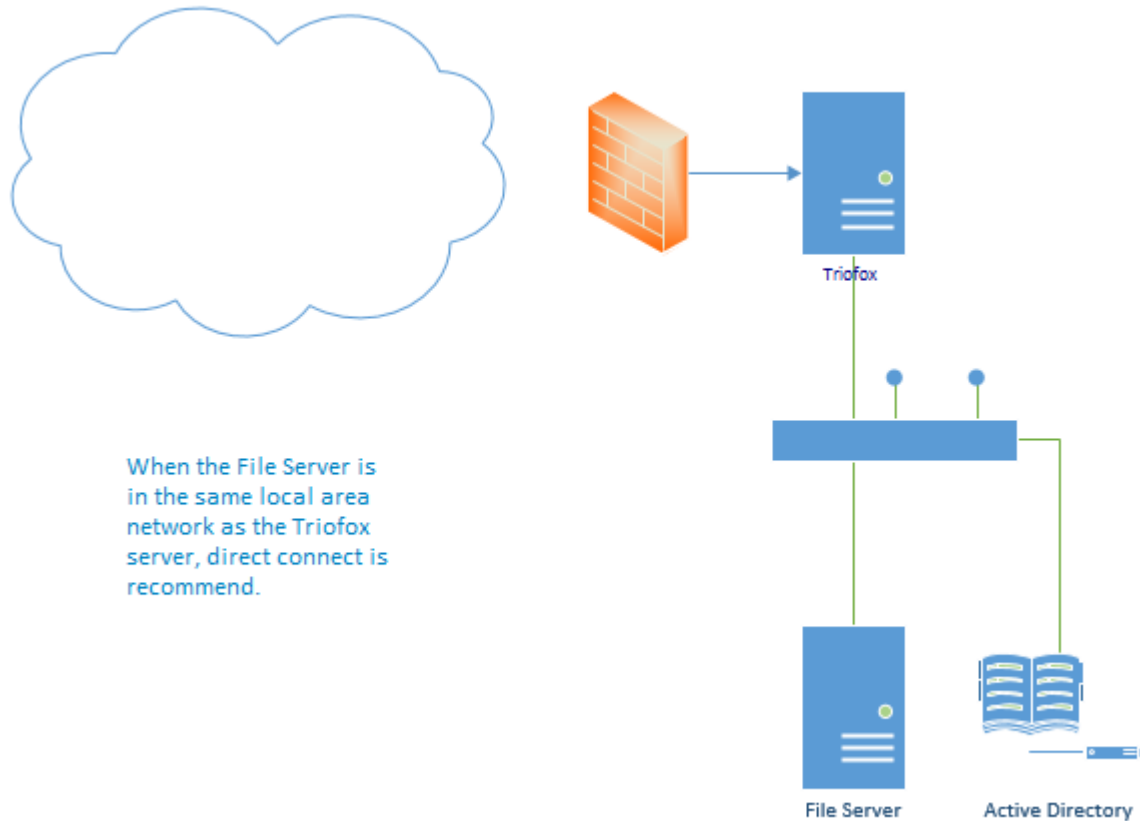
RESTORE

ファイルサーバー

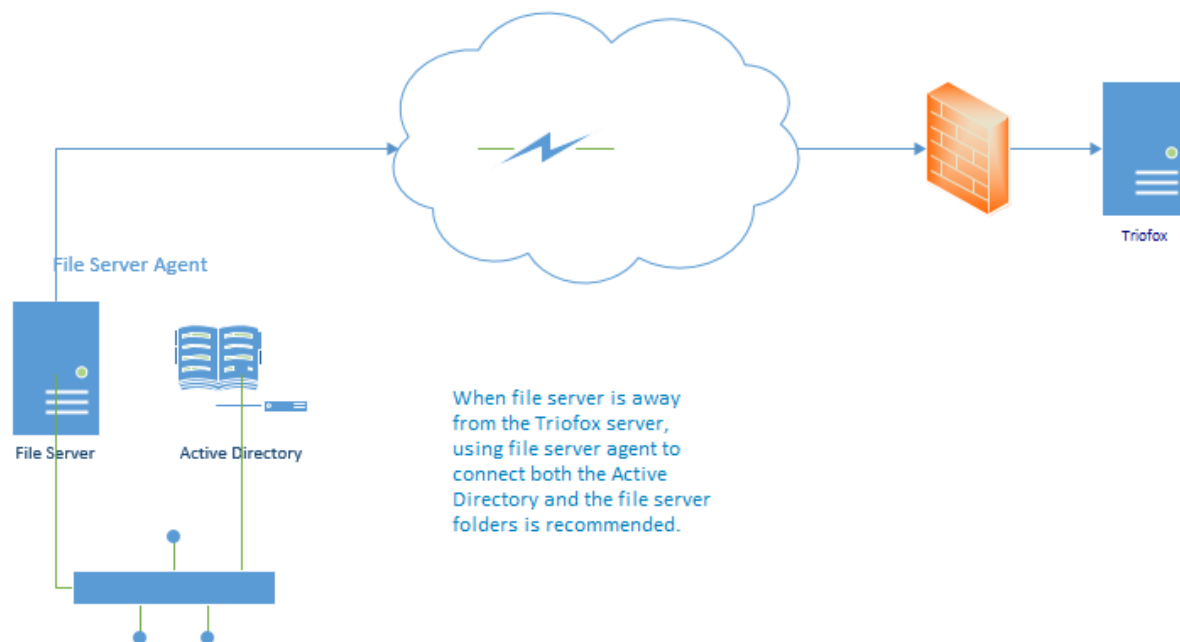
ファイルサーバーの接続

ファイルサーバーの場所によって、接続方法はいくつかあります。

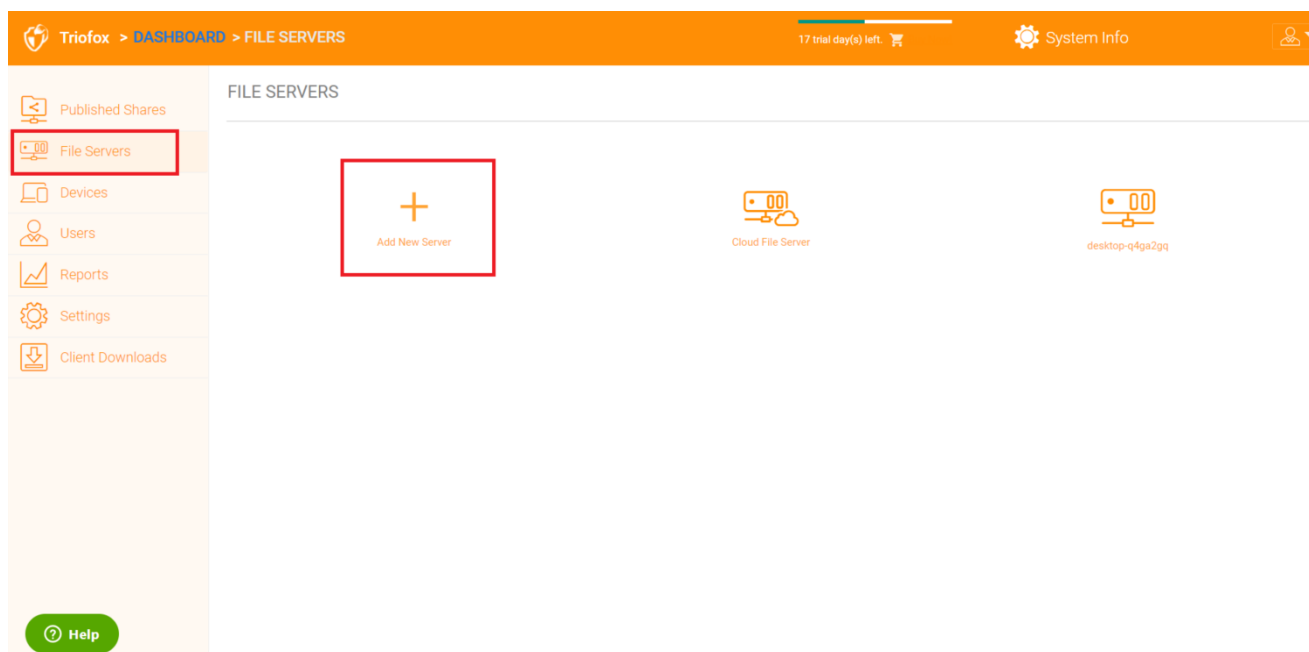
ファイルサーバーが**Triofox**サーバーと同じローカルエリアネットワーク（LAN）上にある場合、直接のネットワーク共有接続が最適です。これは通常、**Active Directory**への直接**LDAP**接続の設定と組み合わせて行われます。



ファイルサーバーはリモートにあり、**Triofox**サーバーから離れた顧客の拠点にある場合もあります。この場合、ファイルサーバーエージェントの使用が推奨されます。ファイルサーバーエージェントはファイルサーバーにインストールされ、顧客の**Active Directory**に接続し、フォルダの内容と**Active Directory**を**HTTPS**経由で同期します。この場合、ユーザーインターフェースには「プロキシADユーザー」と表示され、**Active Directory**のユーザーまたはグループがファイルサーバーエージェントから発生したことを示します。

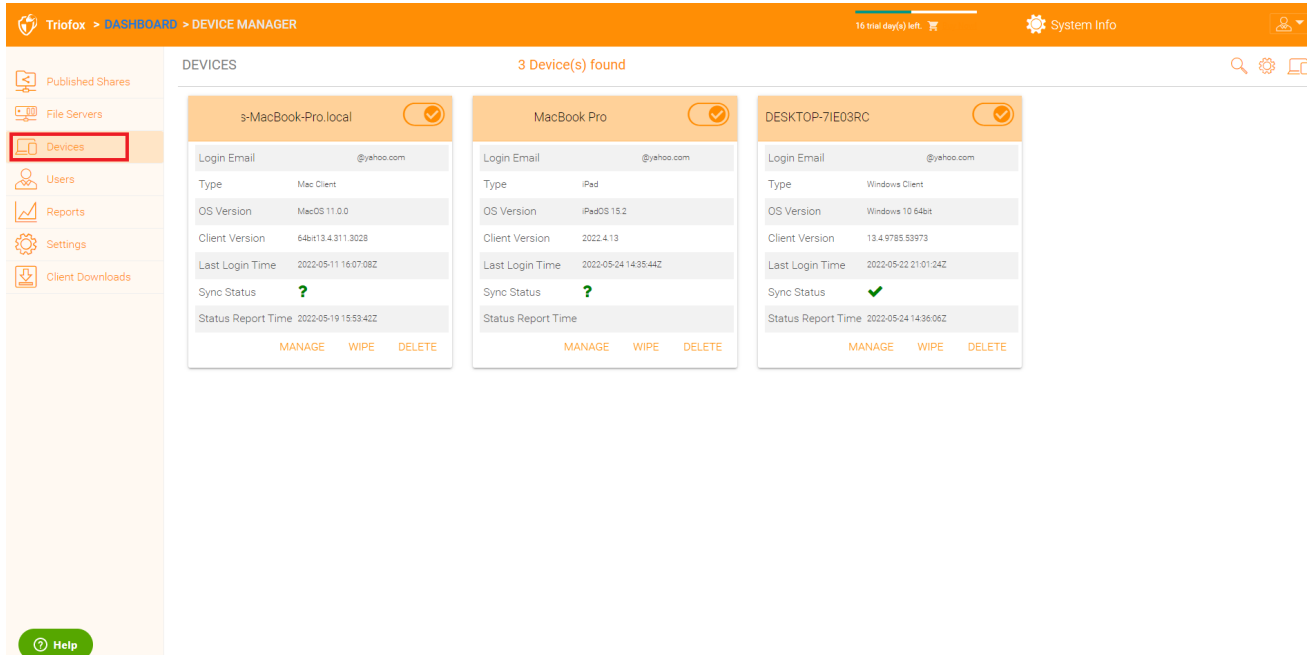


ファイルサーバーエージェントを使用する最良の方法は、ウェブポータル経由でファイルサーバーを追加することです。

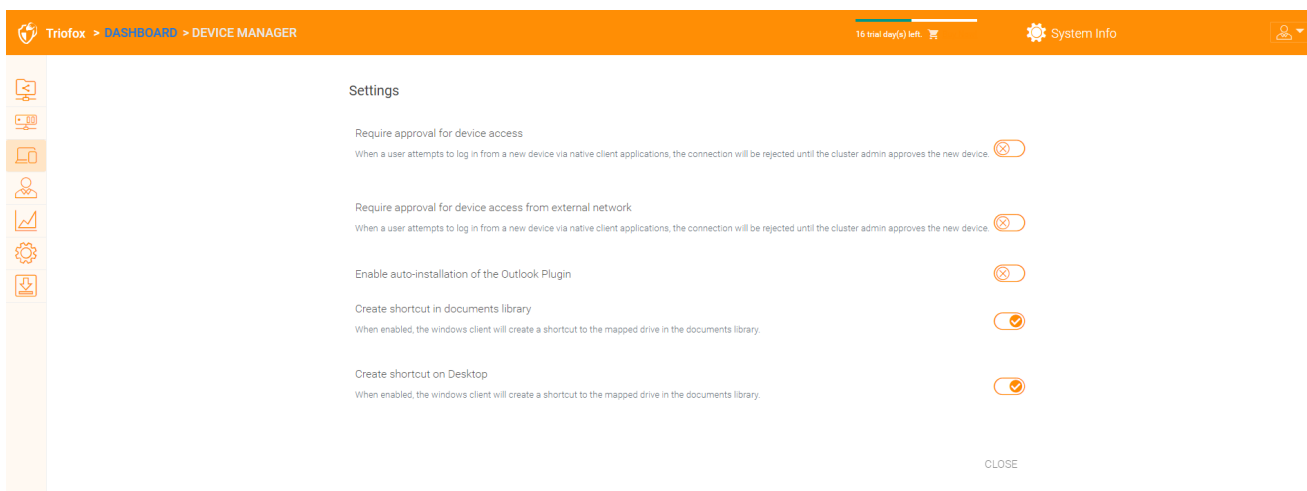


デバイス

クラスター管理者は、特定のユーザーにインストールされ接続されているクライアントエージェントソフトウェアを持つデバイスを確認できます。



ここではデバイス管理の設定を見つけることができます。



デバイスアクセスの承認が必要

デフォルトでは無効です。ユーザーがネイティブクライアントアプリケーションを介して新しいデバイスからログインを試みると、クラスター管理者が新しいデバイスを承認するまで接続は拒否されます。承認は「クライアントデバイスマネージャー」を介して行うことができます。

Outlookプラグインの自動インストールを有効にする

デフォルトでは無効です。クラスターサーバーWindowsデスクトップクライアントにはOutlookプラグインが付属しています。このオプションが有効になっている場合、クライアントの起動時にOutlookプラグインが有効になります。

ドキュメントライブラリにショートカットを作成する

デフォルトでは有効です。これは、クラウドドライブにドキュメントライブラリへのリンクを追加する便利な機能です。

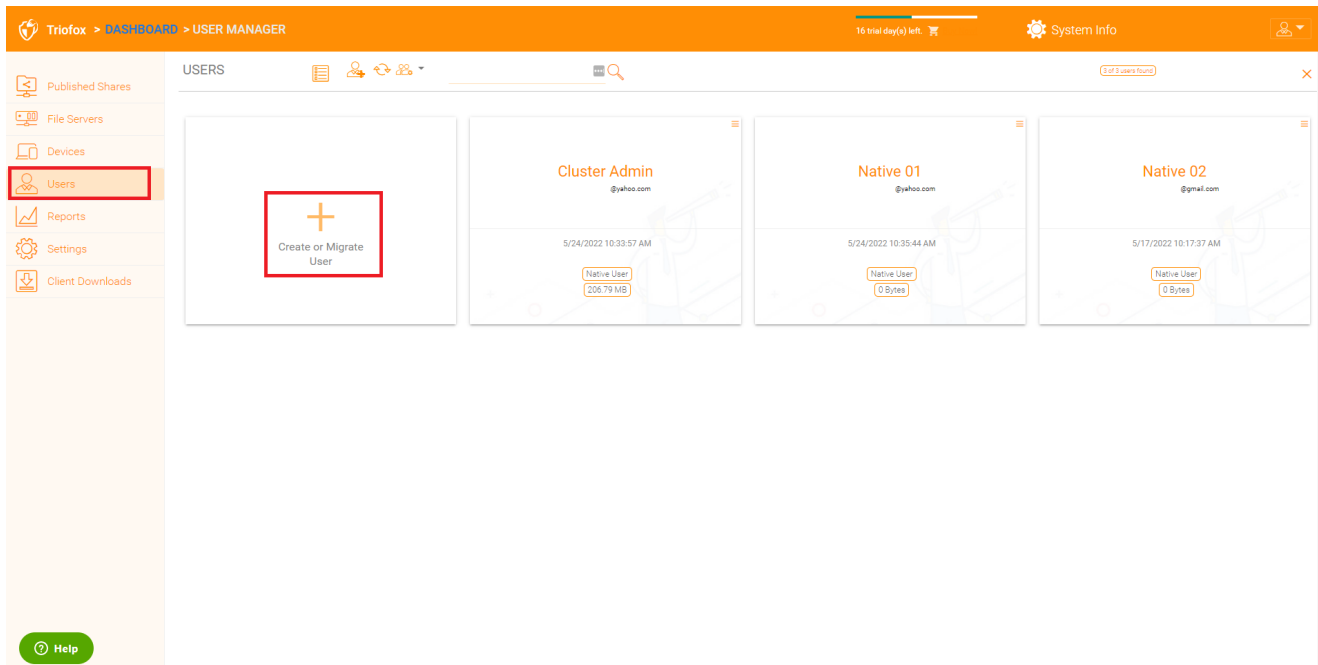
デスクトップにショートカットを作成する

デフォルトでは有効です。上記と同じですが、ショートカットはデスクトップ上にあります。

ユーザー

通常のユーザー

通常のユーザーはここで追加できます：



Active Directoryを持っている場合、これらは通常Active Directory内のユーザーです。

ネイティブユーザー

- これらは、メールで手動で作成されたユーザーです。

ADユーザー

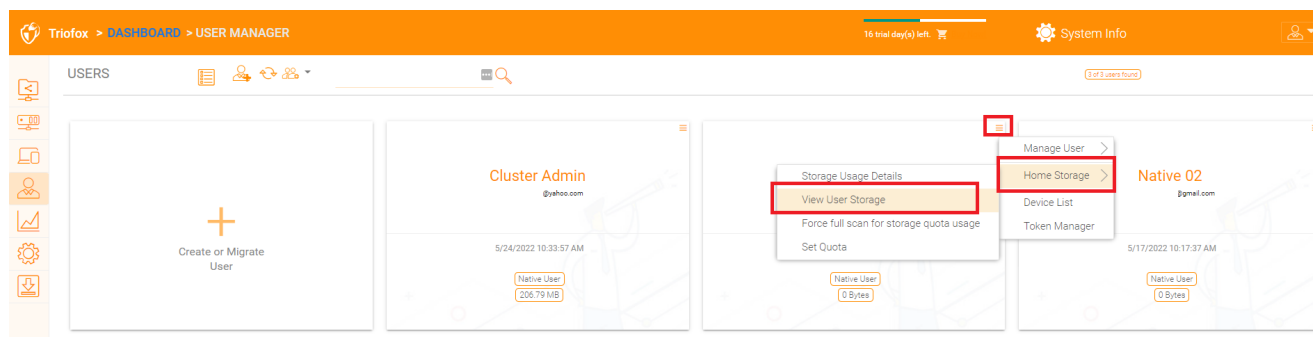
- これらは、LDAPを介してActive Directoryからインポートされたユーザーです。

プロキシADユーザー

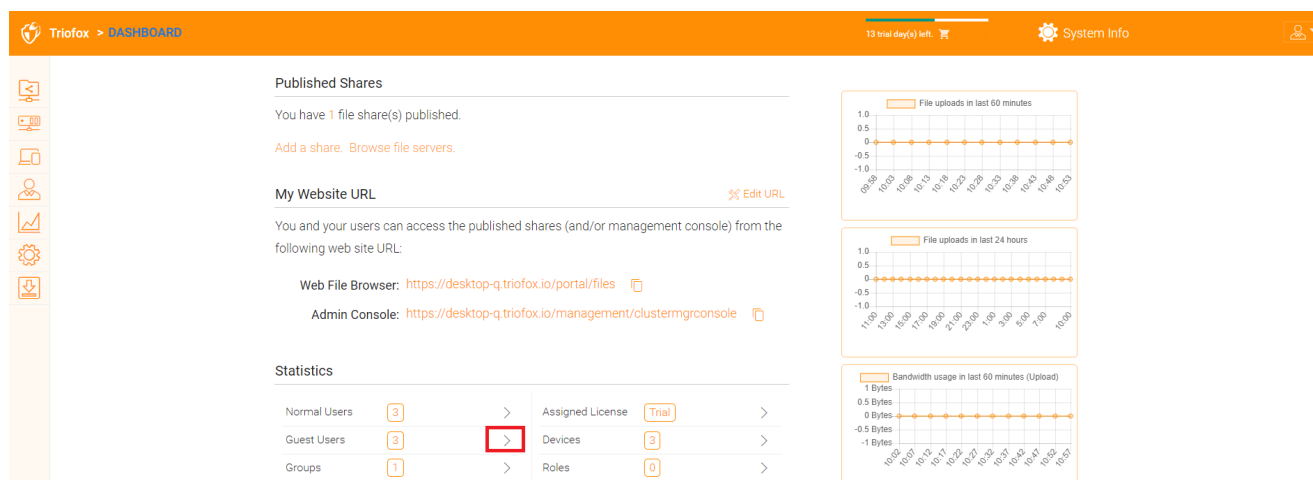
- これらは、ファイルサーバーエージェントが顧客のサイトでリモートにあり、顧客のActive Directoryドメインもリモートで、ファイルサーバー自体（サーバーエ

ーエージェントがインストールされている) がリモートの**Active Directory**にある場合に、サーバーエージェントからインポートされたユーザーです。

管理者は、ユーザーのファイルやフォルダのリストを表示できます。



ゲストユーザー



ゲストユーザーは、ホームディレクトリを持たないユーザーです。彼らが持っている唯一のフォルダは「私と共有されたファイル」です。したがって、彼らは他の「通常のユーザー」がファイルやフォルダを共有することに依存しています。誰もゲストユーザーと何も共有しない場合、ゲストユーザーはどのフォルダにも読み書きの権限を持ちません。

ゲストユーザーが存在する主な理由は、外部ユーザーが安全に協力して文書を編集できるようにするためです。

グループマネージャー

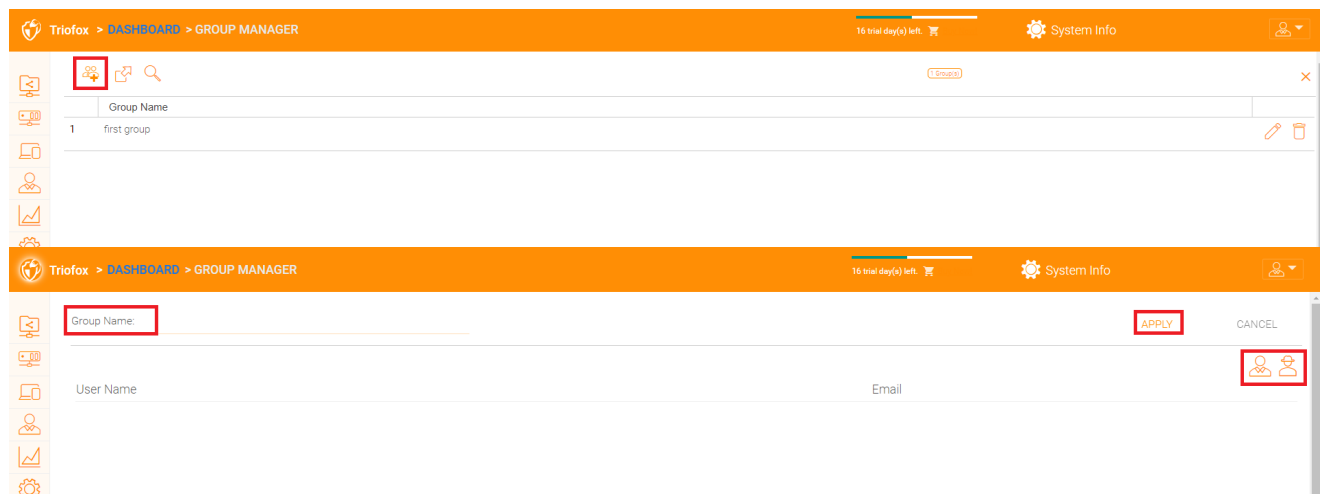
Active Directoryとの統合を使用している場合は、ここでグループマネージャーを使用する代わりに**Active Directory**グループを使用します。このグループマネージャーを使用すると、ユーザーのグループを簡単に作成できます。**Active Directory**ほど複雑ではありません（ネストされたグループをサポートするなど）、しかし、**Active Directory**を使用しないユーザーにとっては簡単です。これはネイティブのクラスターグループ

です。製品では、ユーザー選択インターフェースでADグループを、ユーザー関連インターフェースでプロキシADグループを見ることもできます。ADグループとプロキシADグループは、ここで言及されているグループと同じではありません。

新しいグループを追加するには、「グループ」タブをクリックします。

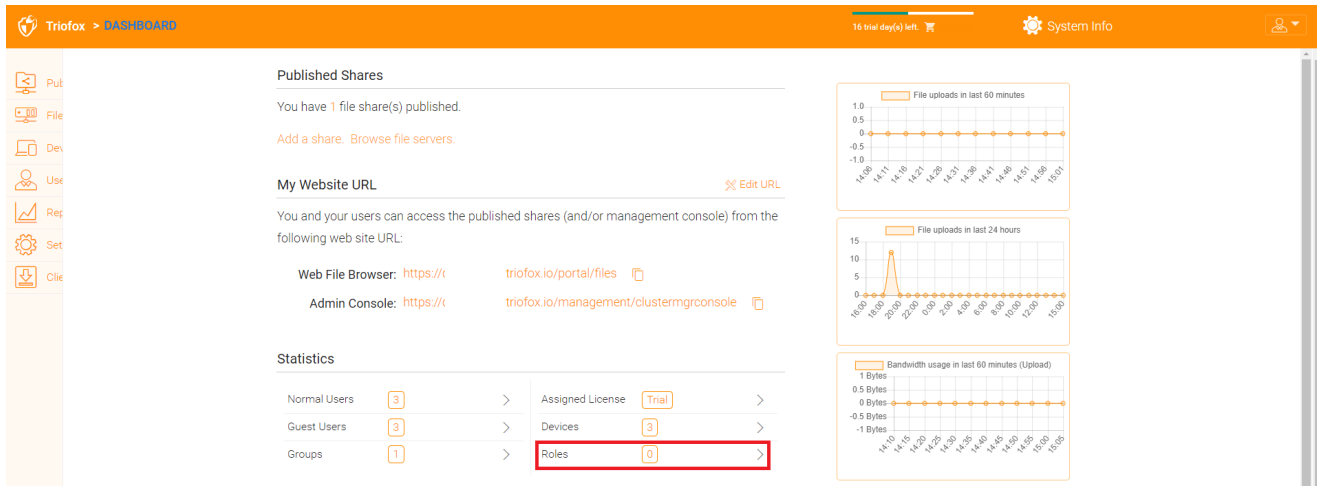
Statistics					
Normal Users	2	>	Assigned License	Trial	>
Guest Users	0	>	Devices	0	>
Groups	0	>	Roles	0	>

上部にある「新しいグループを作成」アイコンをクリックして新しいグループを作成し、「グループ名」を設定し、上部右のアイコンをクリックしてユーザーを追加し、「適用」をクリックして完了します。



ロールマネージャー

ロールマネージャーは、ロールベースの管理に使用されます。たとえば、一部のユーザーに読み取り専用の権限を割り当てることができます。また、特定のユーザーグループのグループポリシーを設定することもできます。ロールマネージャーにはますます多くのポリシーエレメントが追加されているため、ロールマネージャーはユーザーのロールを管理するだけでなく、ユーザーのポリシーエレメントを定義するためにも使用できます。



ロールを作成するときには、3つの異なるセクションがあります：

- 共有
- ポリシー
- 割り当てられたユーザー/グループ

新しいロールを作成する

ロールマネージャーでエリアを定義し、それをロールに割り当てることができます。

The screenshot shows the 'CREATE NEW ROLE' page in the Triofox Role Manager. The page is titled 'ROLES' and contains the message 'No roles have been created'. Below this, there is a form for creating a new role with the following fields and options:

- Role Name:** A text input field.
- Sharing:** A tabbed interface with 'Sharing', 'Policies', and 'Assigned Users/Groups' tabs. The 'Sharing' tab is active.
- Options:**
 - Disable External Sharing
 - Disable folder sharing
 - Disable public link
 - Can only share with AD User
- Permissions:**
 - Only allow sending share to specified user or domain (i.e. user1@domain.com;*@domain1.com)
 - Do NOT allow sending share to specified user or domain (i.e. user1@domain.com;*@domain1.com)

Buttons for 'APPLY' and 'CANCEL' are located at the top right of the form.

ポリシー

ロールの追加ポリシー。

The screenshot shows the 'CREATE NEW ROLE' page in the Triofox Role Manager. The 'Policies' tab is selected, displaying a list of 25 settings. The 'Role Name' field is empty. The 'APPLY' and 'CANCEL' buttons are visible at the top right. A 'Help' button is located at the bottom left. The settings include:

- Allow creating guest user
- Disable team-user share home directory content externally
- Disable user's home directory
- Disable local cache
- Disable offline accessible folder
- Disable 'Auto-Login next time'
- Disable folder download from web client
- Disable personal file download from web client
- Disable Search
- Require approval for device access
- Enforce 2-Step Verification on users
- Send 2-step verification code by mail only
- Hide Settings in Windows Client Management Console
- Disable Clients Download
- Disable WebClient
- Disable Mobile Client
- Restrict access to Intranet only
- Create shortcut on Desktop
- Don't show the user who made the change in activities panel
- Enable Throttle Sync
When set, following setting will apply.

Sync Throttled Upload Bandwidth (KB/s, 0-Unlimited): 0
Sync Throttled Download Bandwidth (KB/s, 0-Unlimited): 0

割り当てられたユーザー/グループ

ロールの内容がすべて設定された後、ユーザーやグループをロールに割り当てることができます。

The screenshot shows the 'CREATE NEW ROLE' page in the Triofox Role Manager, with the 'Assigned Users/Groups' tab selected. The 'Role Name' field is empty. The 'APPLY' and 'CANCEL' buttons are visible at the top right. A red square icon with a plus sign is located in the top right corner of the table area. The table has two columns: 'User Name' and 'Email'.

User Name	Email
-----------	-------

レポート

アップロードレポート

アップロードレポートタブでは、過去60分間、24時間、30日間、および1週間全体に発生したアップロードのグラフを表示します。



ストレージ統計

ストレージ統計では、全体的なストレージ統計、ファイルタイプ分布の円グラフ、およびこれまでに最も多くのストレージを使用したユーザーの概要をすばやく表示します。

STORAGE STATISTICS This is NOT a real time report. The information is provided from the background scan process.

Overall Statistics	
Total Files	978
Total Folders	359
Total File Size	370.24 MB
Average File Size	387.66 KB
Tenants Count	1
Files per Tenant	978
Folders per Tenant	359
Space used per Tenant	370.24 MB

Tenants with the Most Storage Usage		
Default Org	206.17 MB	Unlimited

Users with the Most Storage Usage		
Cluster Admin (yueningliu19952@yahoo.com)	206.17 MB	Unlimited

[Help](#)

File Type Distribution		
.txt	477	48.77%
.jpg	154	15.75%
.doc	47	4.81%

アクティブユーザー

アクティブユーザーは、ウェブポータルでのユーザーの活動を示します。アクティブユーザーレポートには、より永続的な（常に存在する）Windowsクライアントや他のネイティブクライアントのユーザーは含まれていません。このレポートにアクセスするには、画面上部のパネルでアクティブユーザーセクションをクリックします。

Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > REPORTS 21 trial day(s) left. System Info

Upload Report | Storage Statistics | **Active Users** | Guest Users | Node Performance | Bandwidth Usage | System Diagnostic Report | Audit Trace

0 user(s) found

Name	Email	Last Access	Session Create	Worker Node

[Help](#)

ゲストユーザー

他にもゲストユーザーのレポートがあります。これは、自分のディレクトリを持っていないが、いくつかの共有フォルダやファイルに参加するよう招待されたユーザーのことです。

ノードパフォーマンス

ノードパフォーマンスを使用して、ワーカーノードの健康状態とデータベースの健康状態を確認できます。

Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > REPORTS 21 trial day(s) left. System Info

Upload Report | Storage Statistics | Active Users | Guest Users | **Node Performance** | Bandwidth Usage | System Diagnostic Report | Audit Trace

1 node(s) found

Database

PURGE

Total Configuration Records	219
Total File Change Records	3.58 K
Total File Index Records	978
Total Audit Trace Records	73

desktop-q4ga2gq

Last Reported	2 seconds ago
Total Requests Processed	273
Request Executing	0
Last Request Time	414
Pending Change Notifications	0
Active Node Request	0
Pending Changes Polling	0
Active Clients	0
Pending Dir Request (H)	0
Pending Dir Request (L)	0

[Help](#)

最終報告

このフィールドには、6秒や10秒のような小さな数字が含まれているはずですが、"3時間前"のような数字が表示された場合、ノードが健康状態を報告していないことを意味します。

処理済みリクエスト合計

この数字はできるだけ大きい方が良いです。この数字は、サービスの最後の再起動以来の累積数です。数字が大きいほど、サービスは安定しています。複数のワーカーノードを持っている場合、リクエストの総数がワーカーノード間で均等に分散されているはずですが。

リクエスト実行中

この数字はできるだけ小さい方が良いです。これは、サーバー上で同時に実行されているリクエストの数を指します。一般的に、100未満は正常です。100以上は異常です。20以上は調査が必要です。

最終リクエスト時間

この数字はできるだけ小さい方が良いです。これは、最後のリクエストのミリ秒数です。一般的に、3000または5000未満の数字は正常です。つまり、3~5秒未満です。

保留中の変更通知

変更されたファイルやフォルダには、変更通知がデータベースに書き込まれます。一般的に、保留中の変更のキューはできるだけ短く保つべきです。

アクティブノードリクエスト

これらはサーバーに連絡するクライアントです。通常、報告目的のみです。

保留中の変更ポーリング

これらは、ファイルやフォルダに変更があったかどうかを確認するためにポーリングしているクライアントです。原則として、小さい方が良いです。

アクティブクライアント

報告目的のためです。

保留中のディレクトリリクエスト(H)

リモートクライアントからクラスターサーバーへの保留中のディレクトリリスト呼び出しです。これは高優先度キューです。

保留中のディレクトリリクエスト(L)

リモートクライアントからクラスターサーバーへの保留中のディレクトリリスト呼び出しです。これは低優先度キューです。

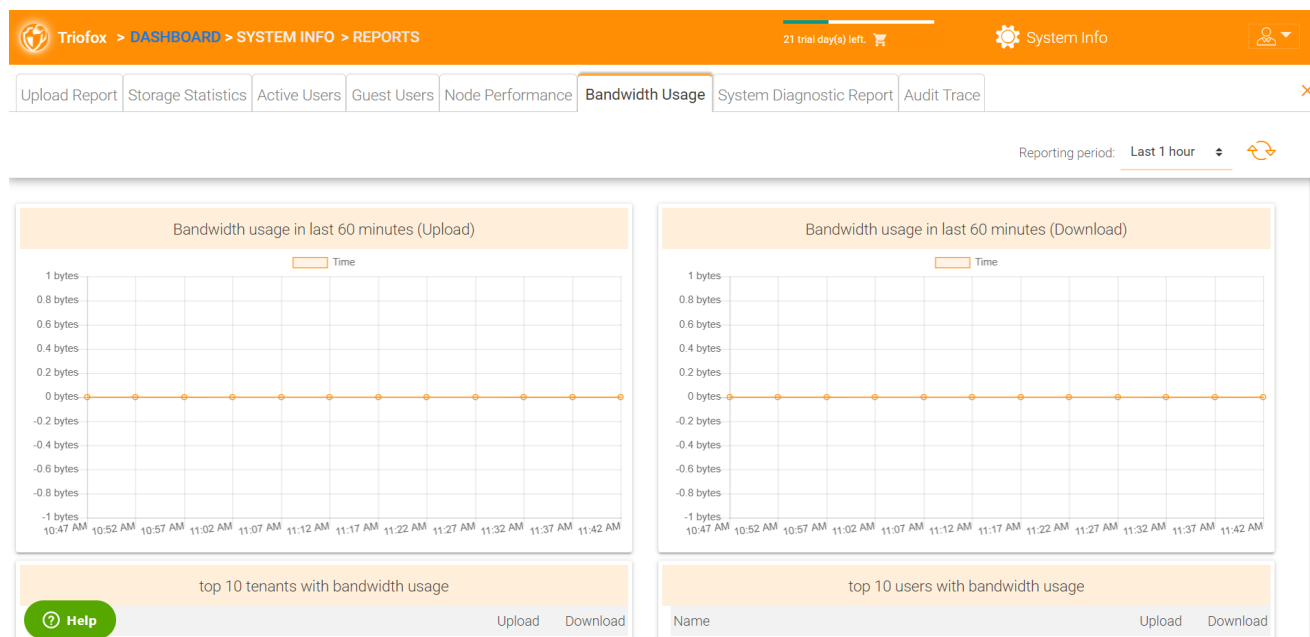
注記

ノードパフォーマンスレポートが表示されない場合は、各ワーカーノードの**内部URL**設定を確認してください。

レポートの下では、アップロードグラフとストレージ統計を見ることができます。

帯域幅の使用状況

これは、全体的な帯域幅の使用統計と、より詳細なテナントおよびユーザーレベルの統計を示しています。



システム診断レポート

"Start System Scan To Generate Report"ボタンをクリックして、システム診断レポートを生成します。



[START SYSTEM SCAN TO GENERATE REPORT](#)

Click the link above to go through a series of system self-diagnostic steps and generate system diagnostic report.

[Help](#)

以下は、システム診断レポートの例です。



Database	✓	
Licensing	⚠	Cluster is not currently licensed. It is running in trial mode.
Server (Worker Node) Build	⚠	There is newer server build you can upgrade.
Application Pool (namespace)	✓	
Application Pool (storage)	✓	
Worker Node (desktop-q4ga2gq)	✓	
Email Service	✓	
Server Agent Status	✓	
Device Sync Status	✓	
Tenant Storage	✓	

[Help](#)

監査トレース

これは監査トレースの例です。

	Action	Trace	Time	Server Time	User Email	Full Name
1	Login_Success	,50.221.11.194,	2022-05-19 14:04:14Z	5/19/2022 10:04:14 ...	@ya...	Cluster Admin
2	used_4521	388226623	2022-05-19 13:44:44Z	5/19/2022 9:44:44 AM	cloudmon	cloudmon
3	used_4521	388226623	2022-05-19 13:44:44Z	5/19/2022 9:44:44 AM	cloudmon	cloudmon
4	used_4521	0	2022-05-19 13:44:00Z	5/19/2022 9:44:00 AM	cloudmon	cloudmon
5	used_4521	0	2022-05-19 13:43:59Z	5/19/2022 9:43:59 AM	cloudmon	cloudmon
6	Login_Success	,50.221.11.194,	2022-05-18 14:25:44Z	5/18/2022 10:25:44 ...	@ya...	Cluster Admin
7	Add_Group	first group	2022-05-18 14:03:33Z	5/18/2022 10:03:33 ...	@ya...	Cluster Admin
8	Login_Success	,50.221.11.194,	2022-05-18 13:19:56Z	5/18/2022 9:19:56 AM	@ya...	Cluster Admin
9	used_4520	388226623	2022-05-18 13:11:11Z	5/18/2022 9:11:11 AM	cloudmon	cloudmon

Help

設定

設定では、管理者はアクティブディレクトリ、2段階認証（MFA）、シングルサインオン、ランサムウェア保護などの機能を有効/無効にすることができます。また、設定可能な他の多くのオプションもあります。

- Published Shares
 - File Servers
 - Devices
 - Users
 - Reports
 - Settings**
 - Client Downloads
- Help

SETTINGS

Active Directory <input type="checkbox"/>	2-Step Verification (MFA) <input type="checkbox"/>
Single Sign on (SAML Integration) <input type="checkbox"/>	Ransomware Protection <input type="checkbox"/>
File Locking >	Data Leak Protection >
Notifications >	Personal Home Drive >
Sharepoint Online Integration >	Clients & Applications >
User Account & Security >	Folder & Storage >

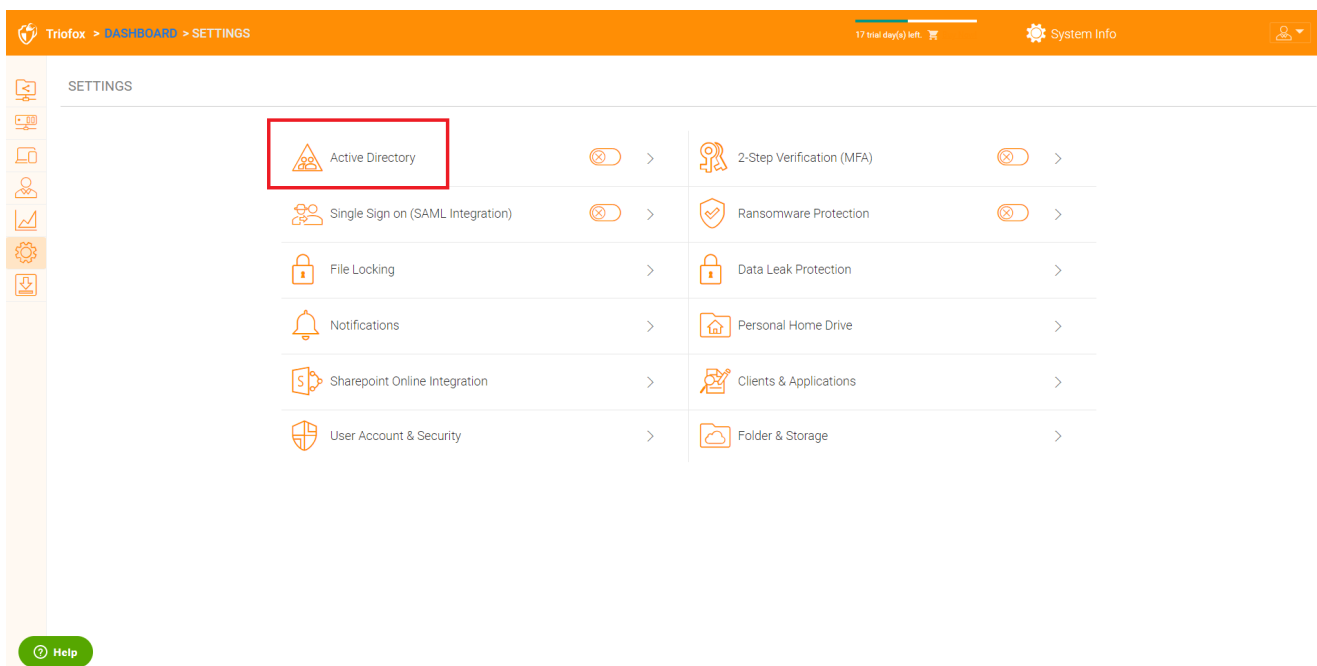
アクティブディレクトリ

アクティブディレクトリがローカルエリアネットワーク（LAN）内にある場合、LDAPを使用してアクティブディレクトリに接続できます。ここにいくつかのケースがあります、

- 時には、管理者にとって簡単なので、ユーザーアカウントが自動的にプロビジョニングされることを望むことがあります。
- 時には、ユーザーアカウントを特定のADグループに限定したいが、ユーザーがADグループにいる場合は、ユーザーアカウントを自動的にプロビジョニングしたいと思うことがあります。
- 時には、ユーザーアカウントを特定の組織単位に限定したいと思うことがあります。

ADアカウント自動プロビジョニング

このオプションは、設定 -> アクティブディレクトリで見つけることができます。



Triofox > DASHBOARD > ENABLE ACTIVE DIRECTORY INTEGRATION

17 trial day(s) left. System Info

Please enter your AD (LDAP) information below:

Domain Controller or LDAP Server Address (my/host:389)

User name (used to connect to your Active Directory Service)

Password:

[Help](#)

「ユーザーの自動作成を許可しない」がチェックされていない限り、アクティブディレクトリのユーザーはウェブポータルにアクセスしてログインすることが許可されます。ユーザーが初めてログインすると、Triofoxアカウントが自動的にプロビジョニングされます。

Triofox > DASHBOARD > USER MANAGER > ADD USER

17 trial day(s) left. System Info

AD Server Advanced Settings

Friendly Domain Name (i.e. mydomain.com, the domain name you see in Active Directory tools)

Enable LDAPS for secure access

Only include users and groups from the following Organizational Units (e.g. OU=ou1,OU=ou2. Leave this blank to include all OUs)

Allow Switching to Global Catalog if needed

Disable Nested Groups (Enabling it may slow down your access to cloud)

This is the root of the AD Forest and contains multiple sub-domains()

Discover domain controller IP at runtime

Don't allow user auto-creation

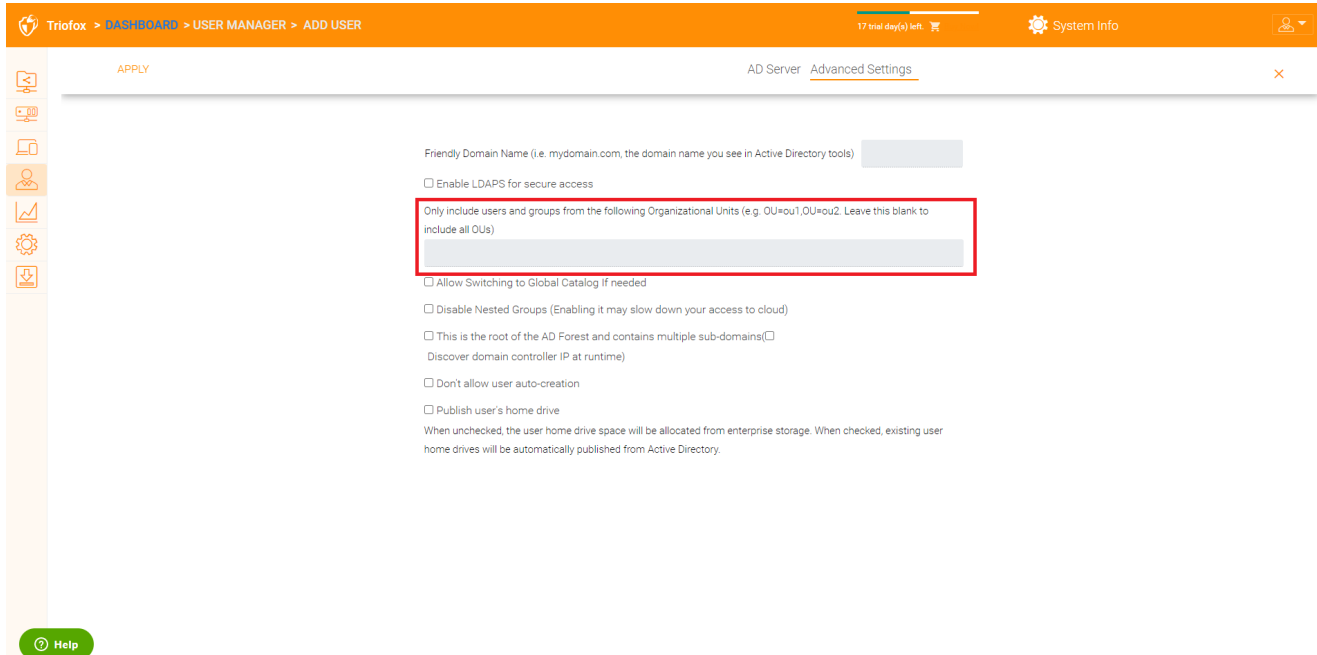
Publish user's home drive

When unchecked, the user home drive space will be allocated from enterprise storage. When checked, existing user home drives will be automatically published from Active Directory.

[Help](#)

ADアカウントの自動プロビジョニング、組織単位に制限

組織単位フィールドを使用して、自動的にプロビジョニングされるアクティブディレクトリユーザーアカウントをさらに制限することができます。

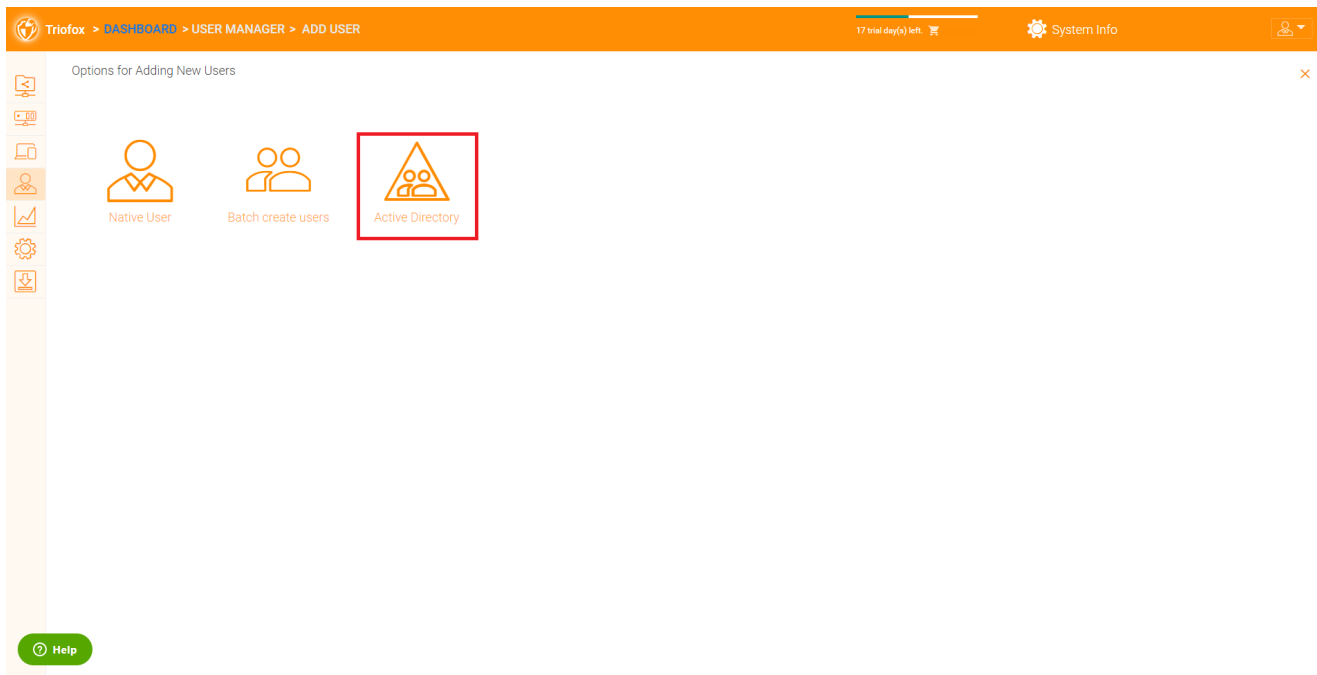


組織単位の形式は、OUのdistinguishedNameからDCサフィックスを除いたものです。

例えば、以下のOUのプロパティは：distinguishedName =>
DC=tsys,DC=gladinet,DC=com

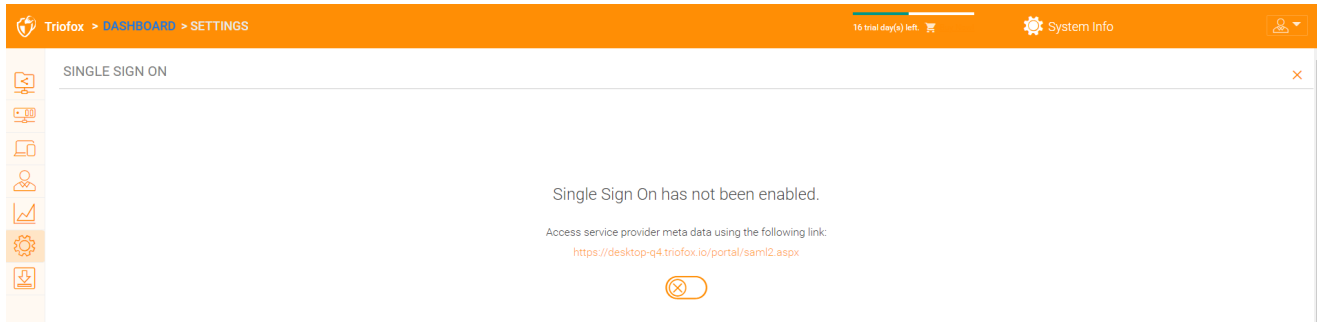
ADアカウントの自動プロビジョニング、特定のADグループに制限

ユーザーマネージャーからADグループをインポートすることができ、ADグループ内のユーザーはアカウントが自動的にプロビジョニングされることができます。



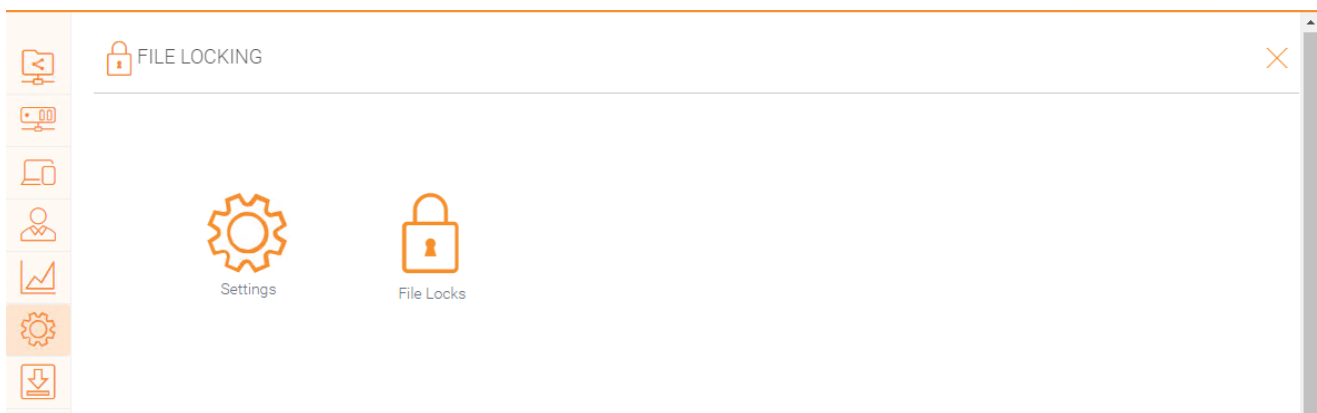
シングルサインオン

SAMLを介したシングルサインオンは、クラスターごとの設定です。



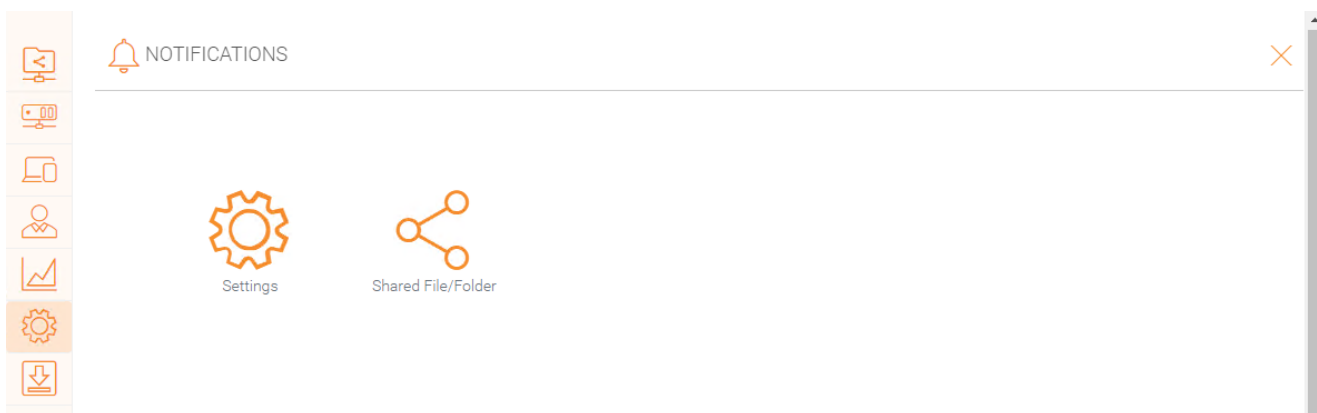
ファイルロック

ファイルロックは、ユーザーの変更が互いに上書きされないようにするための重要なコンポーネントです。ここで、すべてのファイルロックオプションを有効または無効にすることができます。



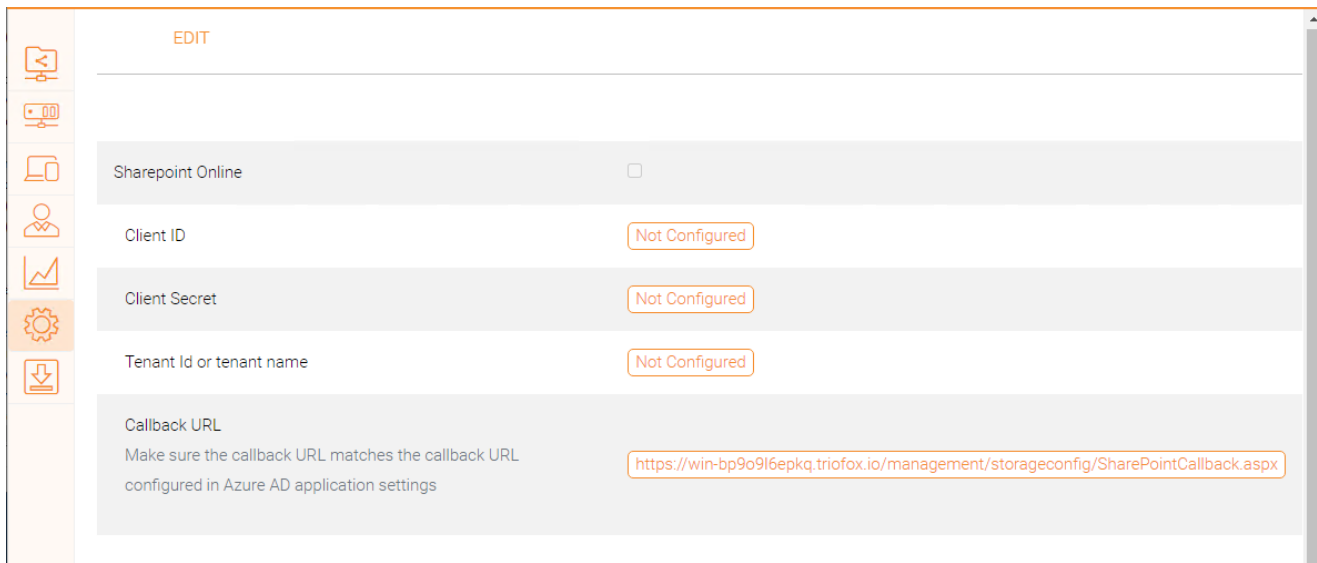
通知

通知は、ユーザーが自分の通知をどのように扱うことができるかを制御するための重要なコンポーネントです。



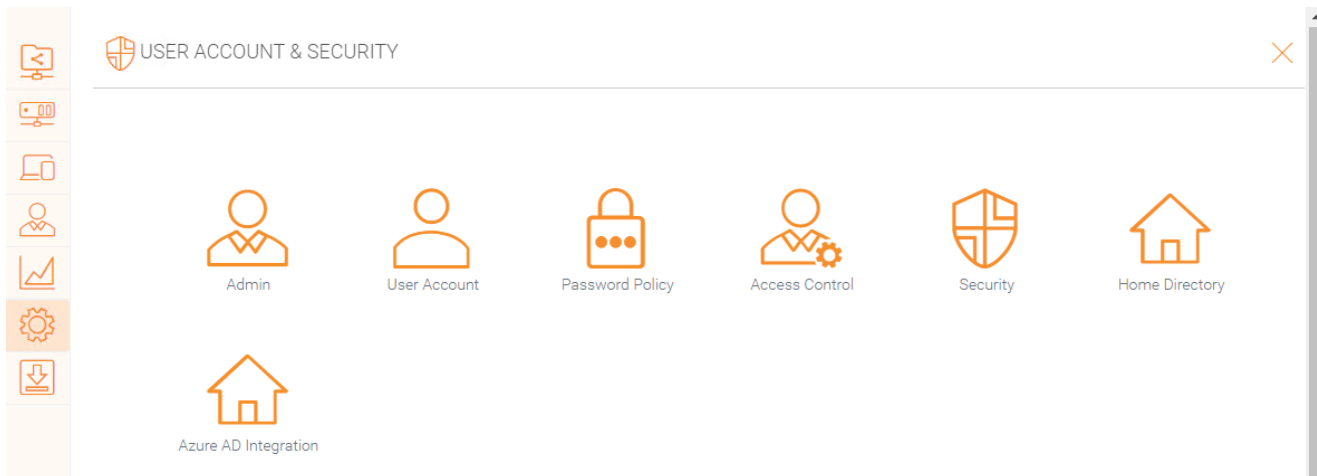
SharePoint Onlineの統合

「SharePoint Onlineの統合」の下で、SharePoint OnlineをTriofoxと統合することができます。



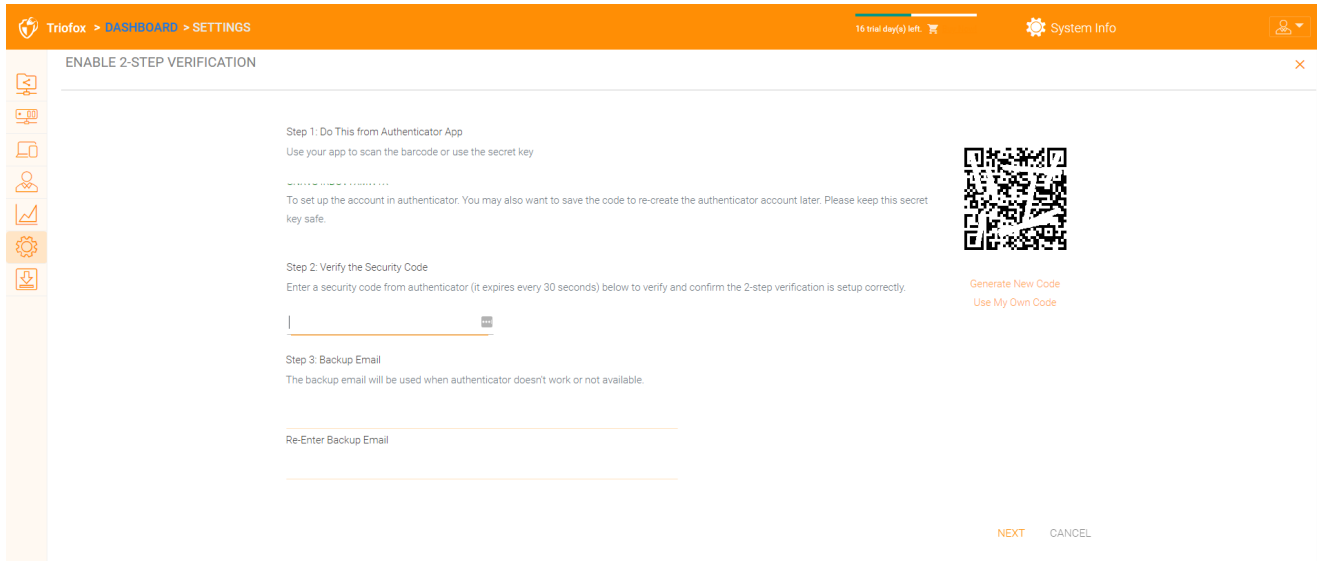
ユーザーアカウントとセキュリティ

「ユーザーアカウントとセキュリティ」の下で、テナント管理者のセキュリティ、ユーザーアカウント、パスワードポリシーを制御することができます。その隣には、アクセス制御、セキュリティ、ホームディレクトリ、**Azure AD統合**の設定があります。



2段階認証

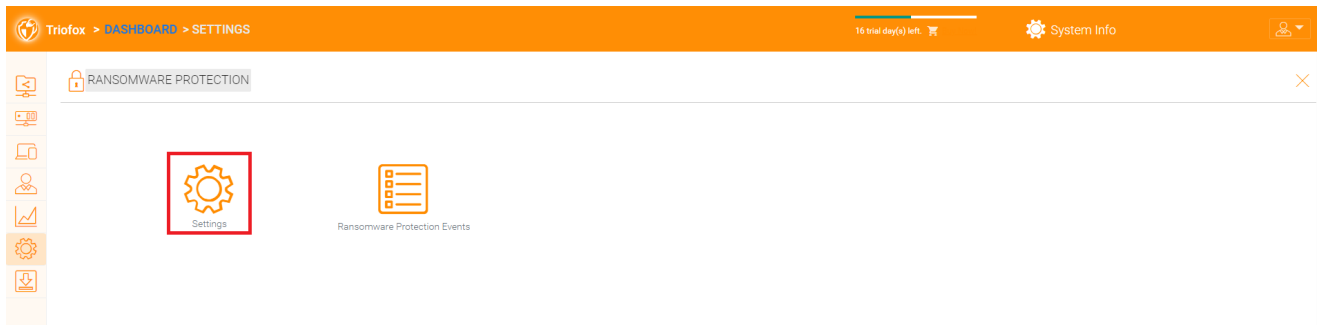
2段階認証の強制は、ユーザーに**Google Authenticator**、**Microsoft Authenticator**、**Amazon MFA**、または同じ2段階認証アルゴリズムをサポートする他のアプリを介して2段階認証の設定を強制します。



ランサムウェア保護

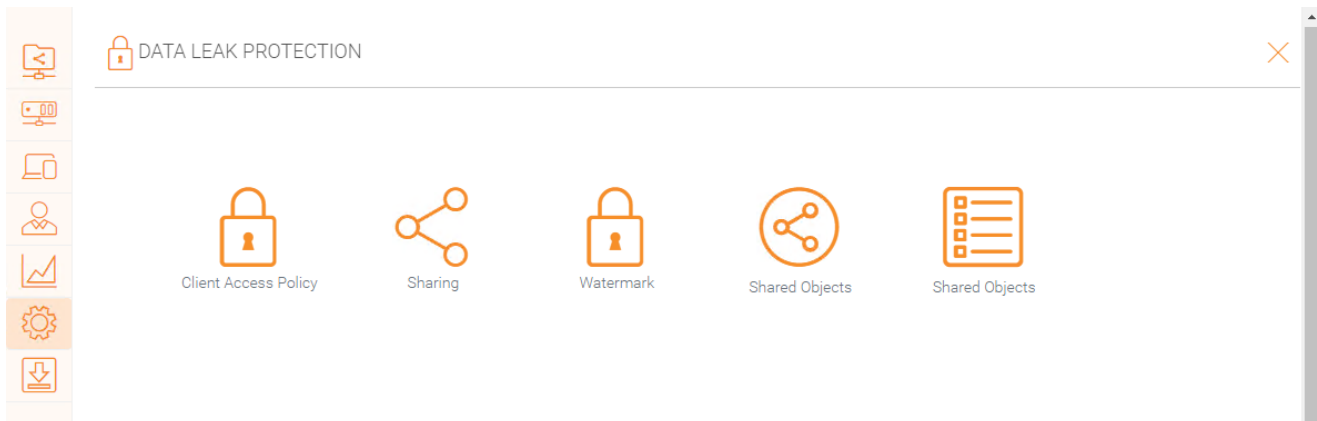
Triofoxは、ファイルサーバーにランサムウェア保護と自動アラートメカニズムを追加します。それはすべてのTriofoxクライアントを継続的に監視し、異常な活動を検出した場合には自動的にそれらをシャットダウンします。

設定をクリックすることでランサムウェア保護を有効にすることができます。



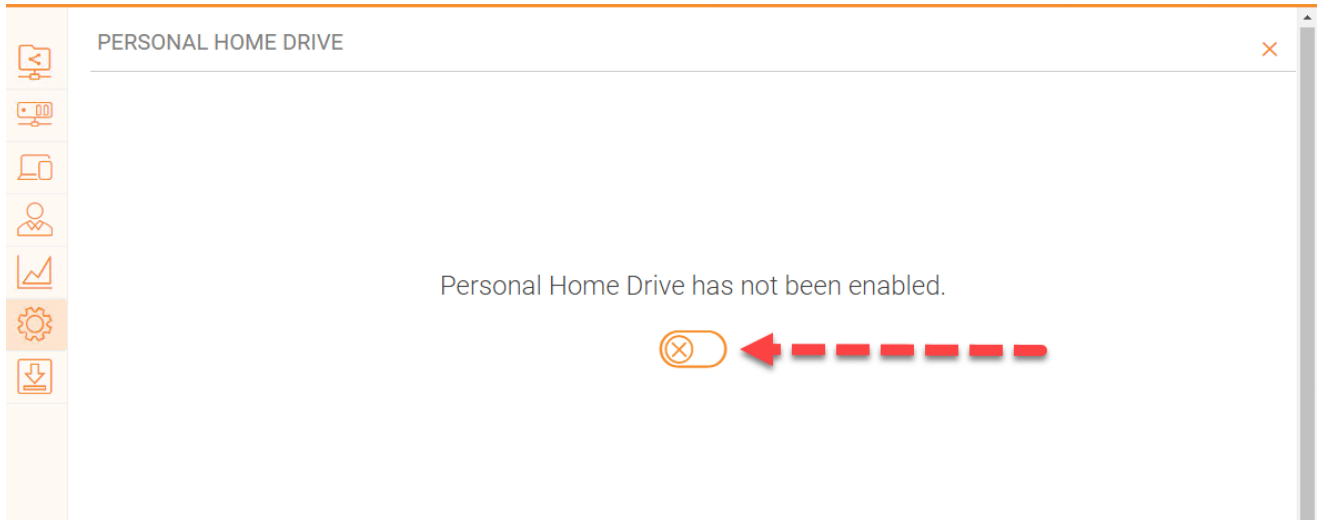
データ漏洩保護

「データ漏洩保護」の下で、クライアントアクセスポリシー、共有、ウォーターマーク、共有オブジェクト、DLPイベントを制御することができます。



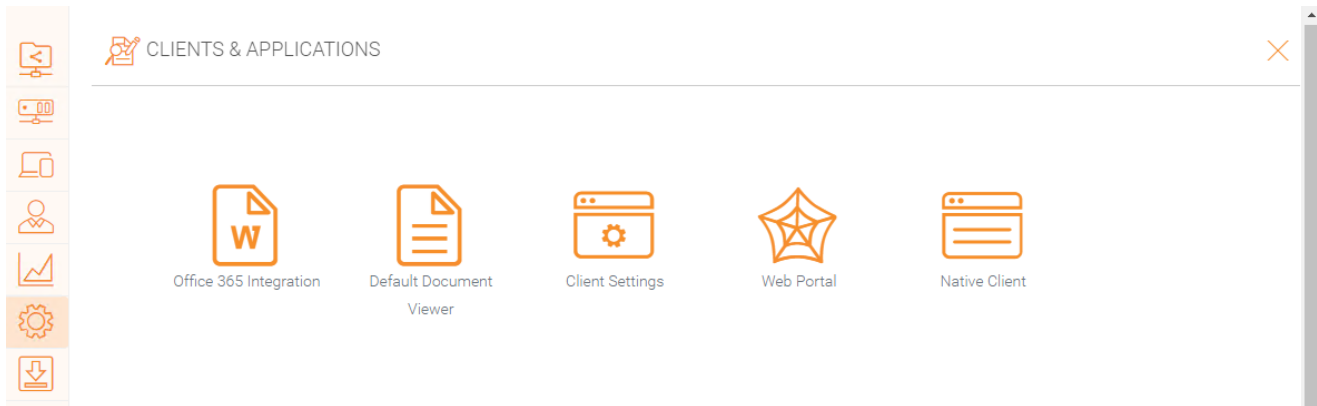
パーソナルホームドライブ

「パーソナルホームドライブ」の下で、**Triofox**以外の自分の個人的なドライブへのアクセスを有効にすることができます。



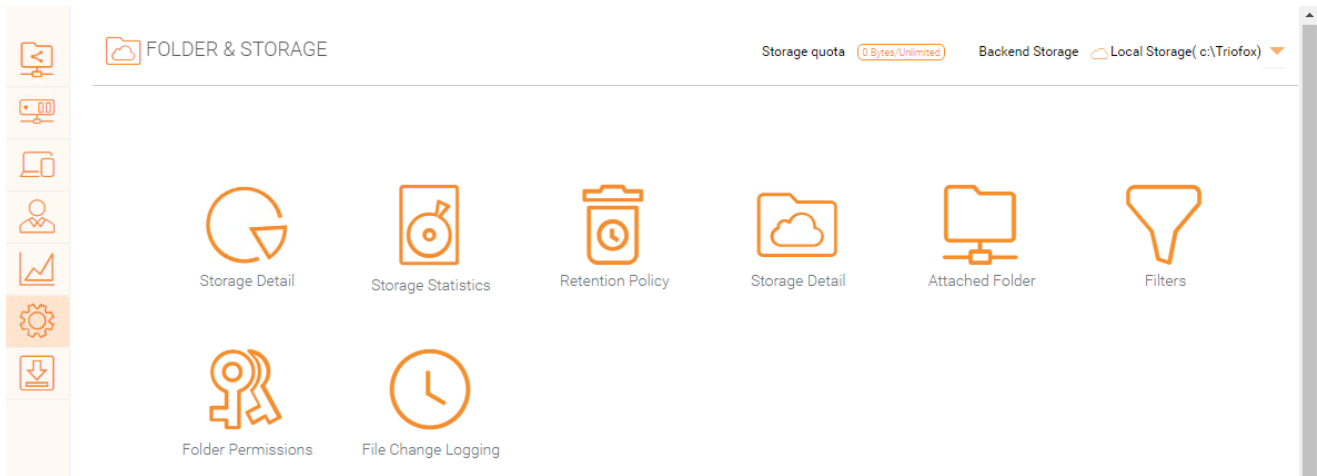
クライアントとアプリケーション

「クライアントとアプリケーション」の下で、**Office 365**を統合したり、デフォルトドキュメントビューアの設定、クライアント設定、ウェブポータル設定、ネイティブクライアント設定を変更することができます。



フォルダーとストレージ

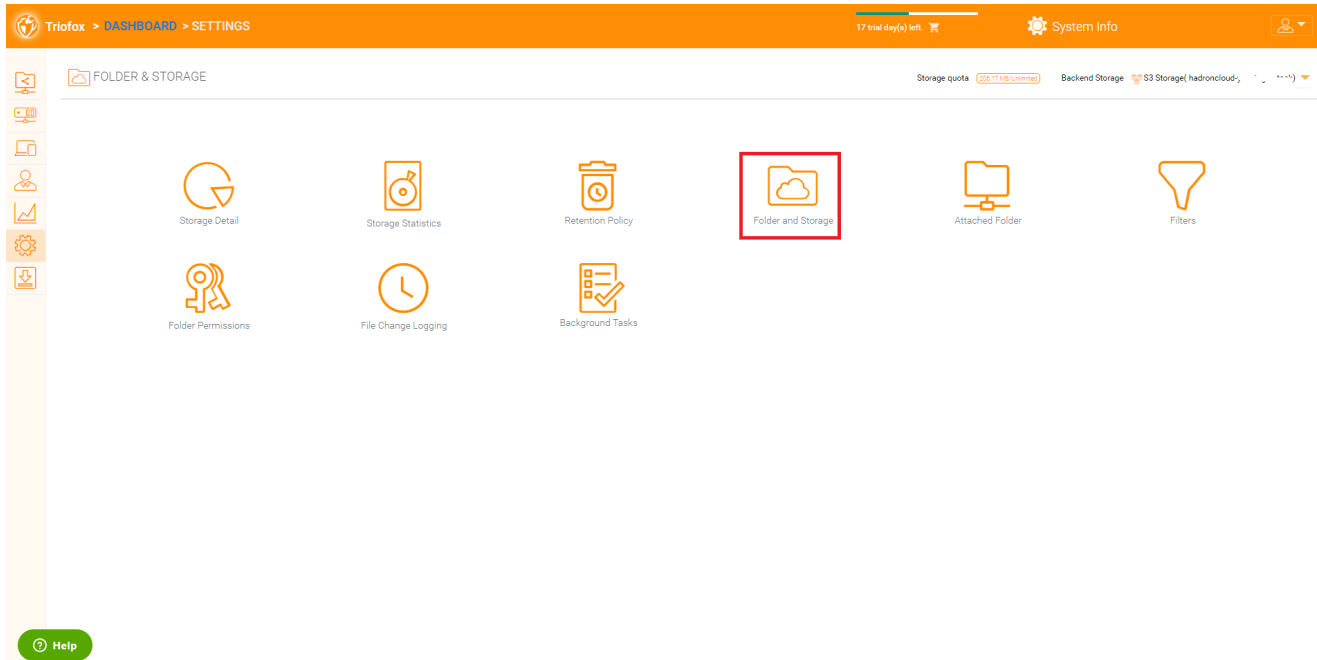
「フォルダーとストレージ」セクションでは、保管とフォルダーのすべての設定を変更することができます。例えば、保持ポリシーとフォルダー権限です。



ファイルとフォルダーの権限

もしファイルやフォルダがTriofoxサーバーと同じローカルエリアネットワーク（LAN）上のファイルサーバーにある場合、ファイルとフォルダの権限をNTFS権限に100%委任することが最善です。

もしネイティブなNTFS権限を使用していない場合。例えば、Amazon S3やOpenStack Swiftなどのクラウドストレージサービスを使用している場合、Triofoxフォルダ権限を使用できます。



クライアントダウンロード

このセクションでは、すべてのクライアントをダウンロードするための情報が見つかります。

- Published Shares
- File Servers
- Devices
- Users
- Reports
- Settings
- Client Downloads

Help

Triofox Desktop Client (Windows)

Installs on a (Windows XP, Vista, 7, 8, 8.1, 10) x86/x64 PC, access your file server and/or personal home storage as a local drive, sync file across multiple machines.



[Window Client Installer 13.4.9785.53973](#)

Triofox Server Agent

Runs as a windows service. Operates with your storage account as a cloud file server or used as proxy agent to migrate your existing file server or active directory users. **Please do not install Windows Client and Server Agent on the same machine.**



[Server Agent Installer 13.4.9785.53973](#)

Triofox Desktop Client (Mac OS X)

Installs on Mac OS X, access your storage account as a local drive (mounted volume in Finder).



[Installer Package \(MacOS 10.9/10.10/10.11/10.12\)](#)

[Installer Package \(MacOS 10.13/10.14/10.15/11.0\)](#)

Triofox Mobile



[View in Apple App Store](#)



Available in "Google Play" Market Store.
Android OS 4.4+



システム情報ペインでは、追加の設定にアクセスするとともに、クラスター、サーバーファーム、およびクライアントバージョンに関する情報を確認できます。

Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO 30 trial day(s) left. System Info

Cluster Info

Product Name	Triofox	>
Assigned License Count	Trial ends in 30 days	>
Cluster ID	PzYkgZa+mWwmlsKysosfuH9GpQcr9lvLpOT7suYnUc4w+pUHOY3VCaS2RLBjM5Pi	

Server Farm

External DNS	https://win-bp9o9l6epkq.triofox.io	
Email Service	Default	>
Database Info	All-In-One: PostgreSQL (10.13)	>
Worker Node Count	1	>

Client Versions

Windows Client	~/12.8.4553.52777	>
Linux Client	~/12.8.4553.52777	>

Help

- Administrators >
- Cluster Branding >
- Cluster Settings >
- Languages >
- Anti-virus >
- Reports >

Requests (Total)	0	>
Requests (Active)	0	>
Response Time	0 ms	>
Active Upload	0	>
Active Download	0	>
Upload	0 Bytes/S	>
Download	0 Bytes/S	>

クラスター情報



クラスター情報ペインでは、「製品名」を確認し、クラスターのブランディングを変更することができます。「割り当てられたライセンス数」エリアでは、ライセンスの詳細、ライセンスのエディション、ユーザー数、クラスターID、Triofoxサーバーバージョンが表示されます。ここで、エディションの隣にあるショッピングカートをクリックして、環境をより高いエディションにアップグレードすることができます。また、クラスターIDを表示してコピーすることもできます。

Cluster Info

Product Name	Triofox	>
Assigned License Count	Trial ends in 30 days	>
Cluster ID	PzYkgZa+mWwmlsKysosfuH9GpQcr9lvLpOT7suYnUc4w+pUHOY3VCaS2RLBjM5Pi	

サーバーファーム

サーバーファームでは、外部DNSを設定し、メールサービスの設定を行い、データベース情報を取得し、ワーカーノードの数を表示することができます。

Server Farm	
External DNS	https://win-bp9o9l6epkq.triofox.io  
Email Service	Default >
Database Info	All-In-One: PostgreSQL (10.13) >
Worker Node Count	1 >

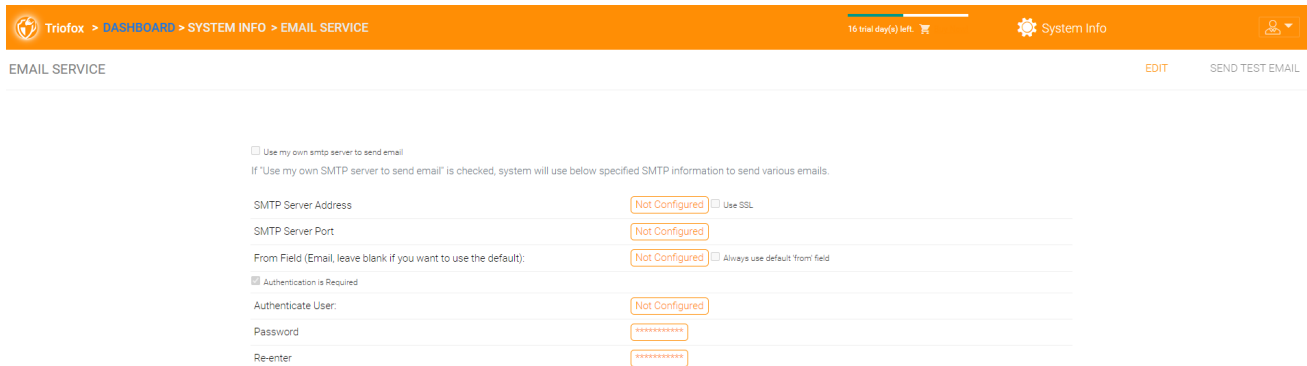
メールサービス

Triofoxソリューションでは、ユーザーにメールで連絡する必要がある多くの場面があります。メールサービスは、メールを送信するためのSMTPメールサービスを設定するために使用されます。

デフォルトでは、クラスターサーバーのカスタマーサポートメールアドレスを送信者として使用して、デフォルトのメールサービスを使用してすぐに動作します。

SMTPサービスを使用してメールを送信するために、SMTPサービスを設定することをお勧めします。

SMTPサービスが認証を必要としない場合は、認証ユーザーフィールドにダミーのメールアドレスを入力できます。



EMAIL SERVICE EDIT SEND TEST EMAIL

Use my own smtp server to send email
If "Use my own SMTP server to send email" is checked, system will use below specified SMTP information to send various emails.

SMTP Server Address Not Configured Use SSL

SMTP Server Port Not Configured

From Field (Email, leave blank if you want to use the default): Not Configured Always use default from field

Authentication is Required

Authenticate User: Not Configured

Password:

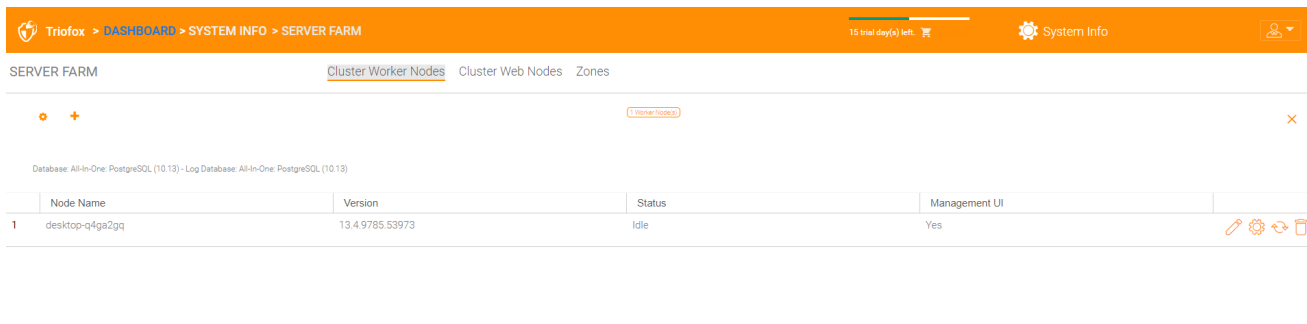
Re-enter:

ワーカーノード数

クラスターサーバーファームには、2種類のノードがあります。一つは「ワーカーノード」で、もう一つは「ウェブノード」です。

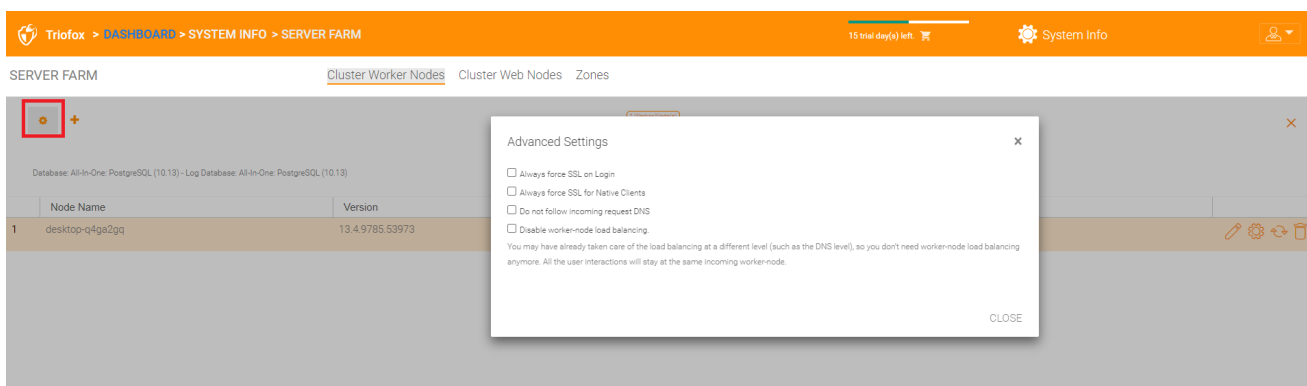
クラスターワーカーノード

このタイプのノードには、ウェブブラウザベースのファイルマネージャー、ストレージサービスコネクタなどのサービスが含まれています。また、負荷が増加するにつれて、追加のノードを追加することができます。キャッシュ情報は各ノードに存在するため、一度割り当てられると、ユーザーは単一のノードに親和性を持ちます。ロードバランサーがユーザーをすべてのワーカーノードに均等に分散する場合、キャッシュ情報はすべてのワーカーノードに存在することができます。



ワーカーノード設定

すべてのワーカーノードに適用される設定がいくつかあります。「設定」アイコンをクリックすると、「詳細設定」パネルが表示されます。



常にSSLを強制するログイン

本番環境では、ほぼ100%の時間で「常にSSLを強制するログイン」オプションを有効にする必要があります。このオプションがチェックされていて、Triofoxが受信接続がHTTPであることを検出した場合、HTTPSへのリダイレクトを行います。SSLを有効にする場合は、まずSSL証明書を設定する必要があります。

ただし、SSLオフロードがある場合、つまりSSLがハードウェアアプライアンスにオフロードされた後、ハードウェアアプライアンスとTriofoxの間の受信接続がHTTPである場合は、「常にSSLを強制するログイン」をチェックしません。なぜなら、受信接続はTriofoxサーバーにとって常にHTTPであるため、無限のリダイレクトループを作成するからです。

ネイティブクライアントに対して常にSSLを強制する

本番環境では、ほぼ100%の時間で「ネイティブクライアントに対して常にSSLを強制する」オプションを有効にする必要があります。

特にSSLオフロードの場合は、「ネイティブクライアントに対して常にSSLを強制する」をチェックする必要があります。そうでないと、Triofoxサーバーは受信接続がHTTPであると考えられるかもしれないので、ネイティブクライアント（例えばWindowsクライアント）にHTTPの代わりにHTTPSを使用するように促し続けることとなります。

注記

iOSデバイスでは、オペレーティングシステムによってアプリケーショントランスポートセキュリティが強制される場合があります、iOSアプリケーションがクラスターサーバーに接続するためにはHTTPSを使用する必要があります。

ワーカーノードのロードバランスを無効にする

もし独自のロードバランサーをお持ちの場合、ワーカーノードのロードバランシングを無効にすることになります。クラスターサーバーには、ユーザーごとに行うことができる組み込みのノードアフィニティロードバランシングがあります。独自のロードバランサーをお持ちの場合、セッションアフィニティを持つことも、単にラウンドロビンを行うこともできます。どちらでも問題ありません。

注意

ワーカーノードを追加する方法は？

インストール中にクラスターサーバーを単純にインストールし、同じデータベースをクラスターサーバーに指定します。クラスターサーバーワーカーノードのインストールが完了したら、再起動します。ウェブポータルページが表示され、サーバーファームにワーカーノードを追加するように促されます。

警告

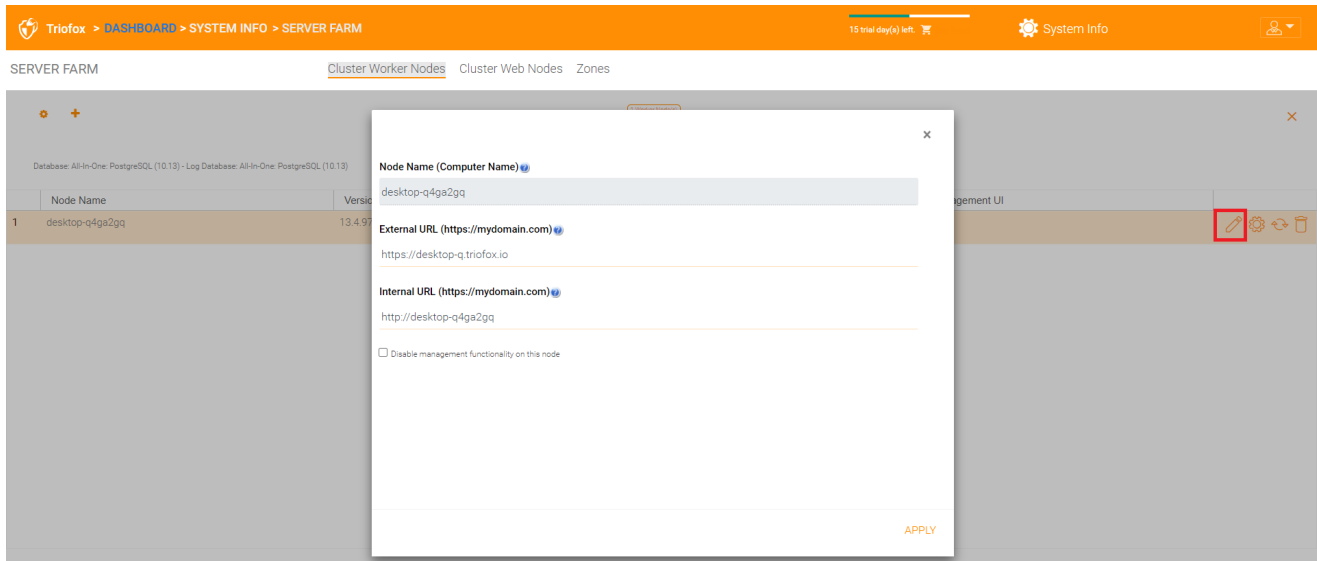
クラスターサーバーホスト名を変更した場合はどうなりますか？

Windows Server 2012および新しいサーバーOSでは、新しくプロビジョニングされたサーバーは通常、ホスト名形式（WIN-ABCDEFGH）で同様に命名されます。コントロールパネル->システムで名前を変更することが望ましい場合があります。クラスターサーバーが既にインストールされている場合、名前を変更すると、クラスターサーバーは新しい名前で自分自身を再び追加します。したがって、サーバーの名前が変更された後にクラスターサーバーで<http://localhost>にアクセスすると、ワーカーノードセクションには、存在しなくなった古い名前のノードと、現在有効な新しい名前のノードの両方が含まれ

ていることがわかります。この場合、古い名前のワーカーノードを単に削除する必要があります。

ワーカーノードのプロパティ

クラスターのSSLとDNS名を設定するときに、ワーカーノードのプロパティを変更する必要があるかもしれません。



ノード名

ノード名はワーカーノードのホスト名と一致する必要があります。クラスターサーバーのインストール後にワーカーノードの**Windows**ホスト名（**NETBIOS**名）を変更すると、クラスターサーバーが再起動後にウェブページを表示し、新しいワーカーノードを追加するように求めることがあります。この場合、新しいワーカーノードを追加してから、古いワーカーノードを削除することができます。

外部URL

外部URLはワーカーノードの外部URLと一致する必要があります。本番環境では、通常 **https://** の形式であり、ノードの**DNS**名を含んでいます。

外部URLは、メールテンプレートにとって重要なプロパティです。クラスターサーバーのインストールが完了すると、ダッシュボードに「このワーカーノードには外部**DNS**が設定されていません。一部の機能が正常に動作しない可能性があります。今すぐ設定」という警告メッセージが表示されます。

クラスターサーバーの外部**DNS**名が確定した瞬間、ここに来てクラスターサーバーの外部URLプロパティを設定する必要があります。

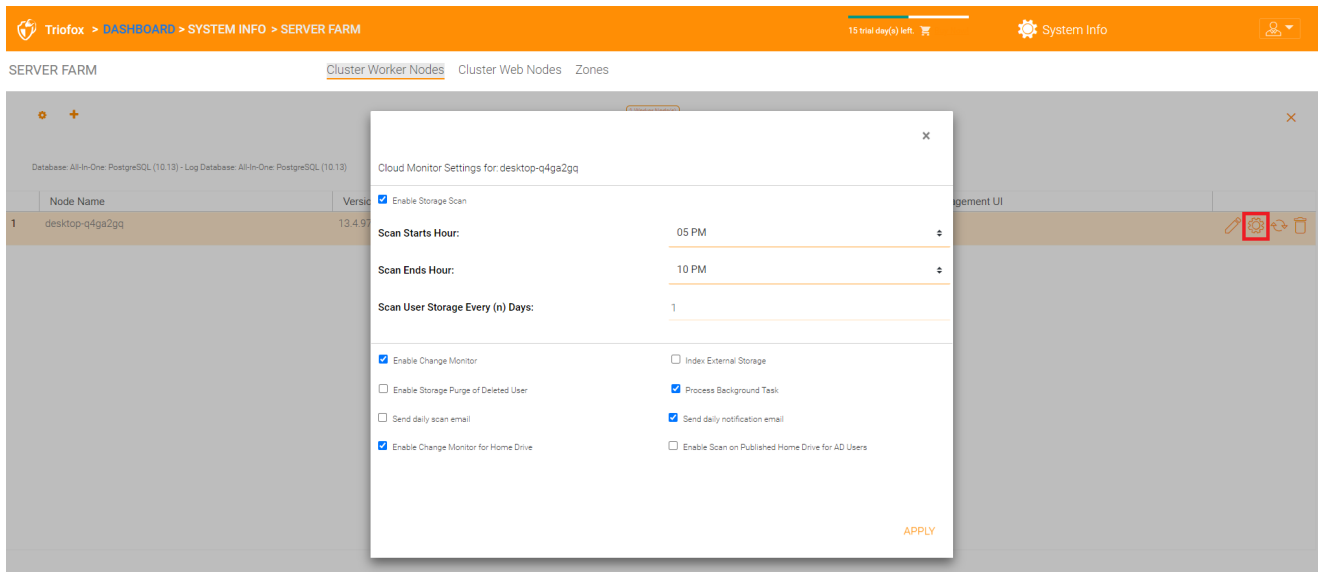
内部URL

内部URLは、通常 <http://local-ip-address> の形式のノードの内部URLです。後のクラスターサーバービルドでは、このプロパティは非表示になり、もはや設定する必要はありません。

管理機能を無効にする

外部URLを持たない内部向けのワーカーノードを作成し、このワーカーノードでのみ管理機能を許可することができます。これはセキュリティ機能です。

クラウドモニター設定の編集



ストレージスキャンを有効にする

ワーカーノードでのストレージスキャンを有効または無効にします。ワーカーノードにはクラウドモニターサービスがあります。このサービスはバックグラウンドで監視を行い、時々ストレージをスキャンしてクォータ計算を修正し、その他のメンテナンスタスクを実行します。

スキャン開始時間

通常、スキャンの開始時間を早朝の1時頃に設定します。

スキャン終了時間

通常、スキャンの終了時間を、誰もが仕事に行く前の朝の時間、例えば8時頃に設定します。アイデアは、人々が仕事にいないアイドル時間（オフピーク時間）をスキャンに使用することです。

スキャンユーザーストレージ毎 (n) 日

通常、これを毎週または隔週に設定できます。したがって、7から15の間の数字が適切です。

変更モニターを有効にする

変更モニターを有効にすると、例えばファイルサーバーネットワーク共有からのストレージなど、接続されたローカルストレージが監視され、ファイルの変更がリモートに接続されたクライアントに通知されます。これは、ユーザーがバックエンドの接続されたネットワーク共有から直接、またはフロントエンドのクラスターアクセスクライアントから文書を変更する場合に通常必要です。

外部ストレージのインデックス作成

この設定は、「ストレージマネージャー」を通じて追加されたストレージサービスをインデックス化します。インデックスはデータベースのファイルテーブルに書き込まれます。

削除されたユーザーのストレージパーシステンスを有効にする

システムからユーザーが削除された場合、ユーザーのホームディレクトリはすぐには削除されません。多くの場合、まったく削除したくないかもしれません。例えば、ユーザーはクラスターサーバーから削除されますが、ネットワークから直接ファイルやフォルダを使用することができます。

バックグラウンドタスクの処理

この特定のノードがバックグラウンドタスクを処理するかどうかを指定します。

ホームドライブの変更モニターを有効にする

Active Directoryホームドライブ統合が有効になっている場合、これによりクラスターサーバーはホームドライブの変更を監視し、リモートクライアントエージェントにファイル/フォルダが変更されたことを通知することができます。

毎日のスキャンメールを送信する

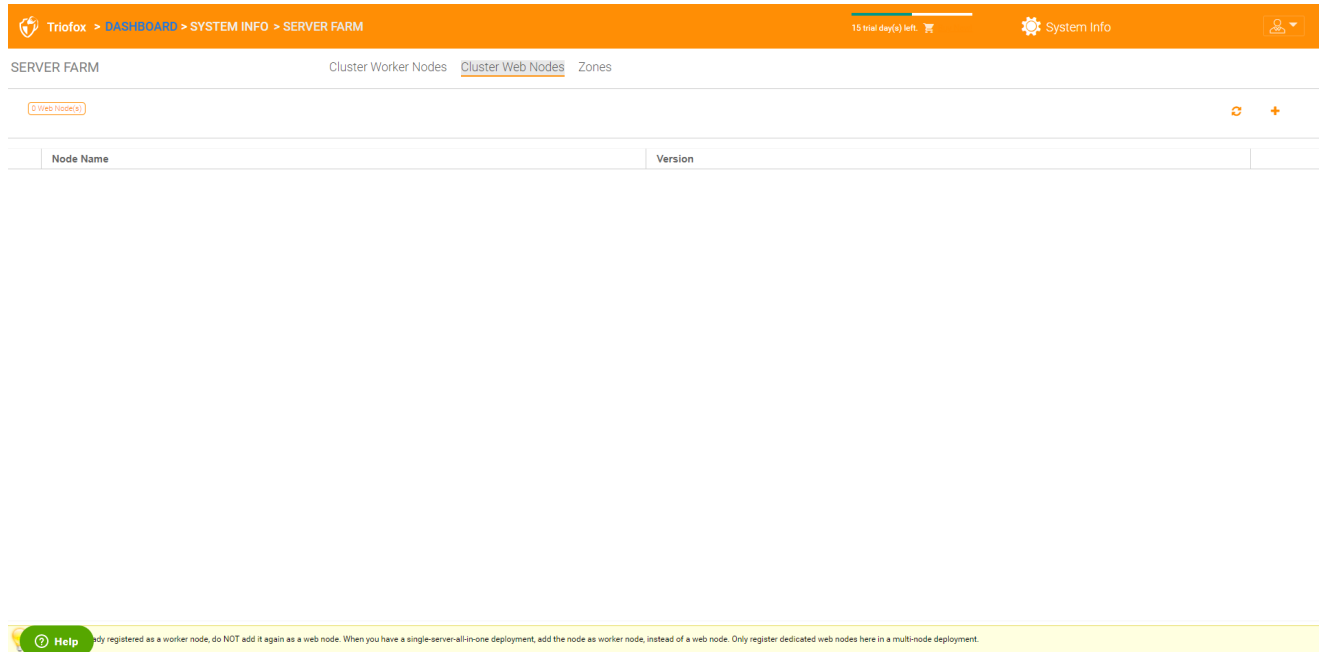
ストレージスキャンが有効になっている場合、毎日のスキャンメールがクラスター管理者に送信され、スキャン結果について通知されます。

クラスターウェブノード

注意

小規模なデプロイメントの場合、ウェブノードを持つ必要はありません。デフォルトでワーカーノードもウェブノードであるため、直接ワーカーノードに移動することができます。

アカウント管理、サインイン、およびロードバランシングサービスは、この物理的（または仮想的）マシンにインストールされます。負荷に応じて、1からNのノードが必要になる場合があります。通常、ウェブフロントノードごとに10以上のワーカーノードを使用することをお勧めします。小規模なデプロイメントの場合、ウェブフロントノードを省略し、ワーカーノードに統合することができます。すべてのインストール作業は同じです。ウェブフロントノードが不要な場合は、クラスターマネージャーで割り当てる必要はありません。



Help: Only registered as a worker node, do NOT add it again as a web node. When you have a single-server-all-in-one deployment, add the node as worker node, instead of a web node. Only register dedicated web nodes here in a multi-node deployment.

例:

- ACMEコーポレーションは、`node1.acme.com`および`node2.acme.com`の2つのウェブフロントノードをデプロイします。各ノードは、同じSQLデータベースに接続されたクラスターサーバーのコピーを実行します。
- ACMEコーポレーションは、`cloud.acme.com`というドメイン名（DNS）を取得し、これは`node1.acme.com`および`node2.acme.com`にロードバランスされます。

ユーザーが <https://cloud.acme.com> にブラウザを向けると、ノードの1つのログインページに誘導されます。

注意

注意1：ハードウェアロードバランシングが利用可能な場合、ウェブノードはまったく必要ありません。

注意2：Windows 2012/R2にはネットワークロードバランシング（NLB）が付属しています。NLBを使用する場合、ウェブノードはまったく必要ありません。

既存のロードバランサーを持っている場合、基本的にウェブノードを省略することができます。

ゾーン

ゾーンの問題は、ワーカーノードをストレージの場所に接続することです。ゾーンについて考えるとき、まずストレージの場所を考えます。

例えば、LAにストレージがあるので、LAゾーンがあります。NYにもストレージがあるので、NYゾーンがあります。

異なるゾーンのワーカーノードを持ち、ユーザーを特定のゾーンに割り当てることもできます。ユーザーのホームディレクトリがLAゾーンからの場合、ユーザーはLAゾーンに割り当てられなければなりません。

SERVER FARM > DASHBOARD > SYSTEM INFO > SERVER FARM

15 trial day(s) left. System Info

SERVER FARM Cluster Worker Nodes Cluster Web Nodes **Zones**

0 Zones

Zone Name	Access Point
-----------	--------------

Help

クライアントバージョン

Client Versions		
Windows Client	--/13.4.9785.53973	>
Server Agent	--/13.4.9785.53973	>
Mac Client	--/13.4.313	>

Windowsクライアント

Windowsクライアント、Macクライアント、およびWindowsサーバーエージェントには、自動クライアント更新機能があります。各アップグレードパッケージには、更新されたクライアントが含まれています。**公開**ボタンをクリックすると、新しいパッケージをクライアントに公開することができます。各新しいクラスターサーバーのアップグレードには、新しいWindowsクライアント、Windowsサーバーエージェント、およびMacクライアントが含まれています。クラスターユーザーは、クラスターサーバーに含まれるクライアントを手動ダウンロードで入手できます。ただし、既にクライアントがインストールされている既存のユーザーの場合、新しいクライアントパッケージが公開されるまで、これらの古いクライアントは自動的にアップグレードされません。

日次アップグレード制限

これはワーカーノードごとの設定です。例えば、ワーカーノードが2つあり、日次アップグレード制限を100に設定した場合、1日あたり最大200のクライアントがアップグレードされます。

ユーザーへの適用

このオプションは通常、クライアントが公開される前のテスト目的で使用されます。

ユーザーへの適用をしない

このオプションは通常、クライアントが公開される前のテストおよび特定のユーザーを除外するために使用されます。

Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > CLIENT VERSION MANAGER 15 trial day(s) left System Info ⌵

Windows Client Server Agent Mac Client ×

Please specify the windows client/server agent/mac client version you want to publish. The windows client/server agent will be upgraded automatically if its version is older than the specified version.

Windows Client Version: 13.4.9785.53973 ⌵ PUBLISH

Windows Client Package: /portal/Pkgs/windowspkg.zip

Daily Upgrade Limit: 0 (0-Unlimited)
The auto client upgrade process will distribute the upgrades in evenly-spaced intervals each day up to the specified daily limit.

Apply to users: ⌵
(email1; email2...)
specify the users whose clients will be upgraded. Leave it blank for all users to receive upgrades. (tenant admin email) will include all users who belong to the tenant

Do NOT apply to users: ⌵
(email1; email2...)
specify the users whose clients will NOT be upgraded. Leave it blank for all users to receive upgrades.

Do not upgrade file driver

Current Published Version:--

Help

注意

Windowsクライアントには、バックグラウンドでWindowsサービスとして実行されるプロセスがあります。このサービスは約1~2時間の間隔で、新しいアップグレードが利用可能かどうかを確認します。新しいクライアントパッケージが公開されて発見されると、新しいパッケージがダウンロードされます。ただし、クライアントがまだアクティブに実行されている場合、クライアントアプリケーションが停止して再起動されるまで、交換およびアップグレードは行われません。これは通常、ユーザーがWindowsからログアウトするか、デスクトップを再起動するときに発生します。

Windowsクライアントソフトウェアがアクティブに実行されている場合、システムトレイにメッセージが表示され、ユーザーにクライアントソフトウェアを再起動して新しいバージョンを入手するかどうかを尋ねることがあります。

自動クライアントアップグレード用にクライアントが公開されると、**公開停止**を使用して自動クライアントアップグレードを停止できます。

サーバーエージェント

Windowsサーバーエージェントは、自動アップグレードのために個別に公開することができます。

Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > CLIENT VERSION MANAGER 15 trial day(s) left System Info

Windows Client Server Agent Mac Client

Please specify the windows client/server agent/mac client version you want to publish. The windows client/server agent will be upgraded automatically if its version is older than the specified version.

Server Agent Version: 13.4.9785.53973 PUBLISH

Server Agent Package: /portal/Pkgs/windowspkg.zip

Do not upgrade file driver Do not restart server agent after upgrade

Current Published Version:--

Help

Macクライアント

Macクライアントは、自動アップグレードのために個別に公開することができます。

Windows Client Server Agent **Mac Client** ✖

Please specify the windows client/server agent/mac client version you want to publish. The windows client/server agent will be upgraded automatically if its version is older than the specified version.

Mac Client Version (OSX
10.13/10.14):

13.4.313

PUBLISH

Mac Client Package:

/portal/Pkgs/Mac/MacClient.9.dmg.zip

Current Published Version:--

[Help](#)

管理者

「管理者」オプションを使用すると、Triofox管理者はクラスター管理者のデフォルトのメールアドレスを変更したり、パスワードをリセットしたり、追加の管理者を追加したりすることができます。

DEFAULT ADMINISTRATOR



EDIT

Cluster Admin

EDIT

ahsana@triofox.com

EDIT


RESET PASSWORD



Additional Cluster Administrators (add other users to administrators) (email1;email2):

EDIT

クラスターブランディング









クラスターブランディングには、**システム情報**の下でアクセスできます。

Cluster Info	
Product Name	Triofox >
Assigned License Count	Trial ends in 22 days >
Cluster ID	KCYwNE1YdRW6+cGCldHQc9hVMSUqmHmpGzQz/HRXudpVtSi/zr/zfBxjpSn2 

Server Farm	
External DNS	https://desktop-q4ga2gq.triofox.io  
Email Service	Default >
Database Info	All-In-One: PostgreSQL (10.13) >
Worker Node Count	1 >

Client Versions	
Windows Client	~/13.4.9785.53973 >
Server Agent	~/13.4.9785.53973 >
Mac Client	~/13.4.313 >

[Help](#)

 Administrators >
 Cluster Branding >
 Cluster Settings >
 Application Manager >
 Languages >
 Anti-virus >
 Reports >
 Multi-Tenancy <input checked="" type="checkbox"/>

Requests (Total)	273 >
Requests (Active)	0 >
Response Time	414 ms >
Active Upload	0 >
Active Download	0 >
Upload	0 Bytes/S >

クラスターブランディングでは、ロゴ、ビットマップ、その他のブランディング関連情報を変更できます。ブランディングには2つのサポートがあります。1つは「システム情報」の「クラスターブランディング」設定によって完全に制御される組み込みのセルフサービスブランディングです。もう1つはフルブランディングサービスです。どちらも「クラスターブランディング」を使用して、ウェブポータルの外観を変更します。

組み込みブランディングは、ホワイトラベルクライアントと連携しており、クラスターに初めて接続すると、ブランディング関連情報をダウンロードして使用します。フルブランディングサービスと比較して、フルブランディングクライアントはネットワーク、ロゴビットマップ、関連情報をクライアントバイナリに焼き付けます。

一般

一般タブでは、以下に説明するように、名前やその他の設定を指定できます。

製品名

ここで製品を何と呼びたいかを指定します。これは、ユーザーがウェブポータルまたはクライアントアプリケーションにログインするときに見る名前です。ブランディング設定にアクセスするには、ブランディングアイコン (1) をクリックし、「編集」 (2) をクリックし、変更したい設定を変更します (3)。設定を保存することを忘れないでください。また、ユーザーがポータルにログインするときに見る色テーマを選択することもできます。会社の色に合った色テーマを選択できます。

Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > BRANDING 22 trial day(s) left. System Info

General Web Portal Client Download Windows Client Mac Client Emails

RESET ALL EDIT

Product Name: Not Branded
What you want to call the product.

Web-UI Theme (takes effect when you login next time): mtorange

Customized Theme Color

'Contact Us' URL: Not Branded
The URL of your contact us page

'Home Page' URL: Not Branded
The URL of your 'Home' page

'Term of Use' URL: Not Branded
The URL of your 'Term of Use' page

'Privacy Policy' URL: Not Branded
The URL of your 'Privacy Policy' page

Help

ホームページURL

これは「ホームページ」ページのURLです。

Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > BRANDING 22 trial day(s) left. System Info

General Web Portal Client Download Windows Client Mac Client Emails

RESET ALL EDIT

Product Name: Not Branded
What you want to call the product.

Web-UI Theme (takes effect when you login next time): mtorange

Customized Theme Color

'Contact Us' URL: Not Branded
The URL of your contact us page

'Home Page' URL: Not Branded
The URL of your 'Home' page

'Term of Use' URL: Not Branded
The URL of your 'Term of Use' page

'Privacy Policy' URL: Not Branded
The URL of your 'Privacy Policy' page

Help

著作権声明

これは「著作権声明」の内容です。

General Web Portal Client Download Windows Client Mac Client Emails

RESET ALL EDIT

Web-UI Theme (takes effect when you login next time):

mtorange

Customized Theme Color

'Contact Us' URL

The URL of your contact us page

Not Branded

'Home Page' URL

The URL of your 'Home' page

Not Branded

'Term of Use' URL

The URL of your 'Term of Use' page

Not Branded

'Privacy Policy' URL

The URL of your 'Privacy Policy' page

Not Branded

'Copyright' Statement

Not Branded

Help

Webポータル

Webポータルセクションは、**クラスターブランディング**の下にあります。

注意

以前のビルドでは、アイコンファイルが同じサーバー上にあり、相対リンクでアイコンが参照されると、アイコンが最も適切に機能しました。

例えば、クラスターサーバーのインストールフォルダーの下に**root/imagetest**フォルダーを作成できます。**Webポータル**の各設定に対するすべてのアイコンの寸法は、各設定に表示されるものと一致する必要があります。アイコンと画像のブランディングには、指定された幅/高さと同じか、解像度が高い場合は同じアスペクト比である必要があります。

後のビルドでは、使用されるアイコンは見たままのもので、それらのアイコンセットをアップロードできます。

アプリケーションアイコン

クラスターブランディングの**Webポータル**セクションで、アプリケーションアイコンを変更できます。これは、**Webポータル**の製品名の隣に表示される画像です。

General **Web Portal** Client Download Windows Client Mac Client Emails

EDIT

Application Icon
PNG format recommended (32x32). Used by web portal.



Drive Icon
The drive icon (16x16)



Logo
The logo image on the login page (300x50)



Login Background Image
The background image on the login page

IOS Client App ID(used for Smart App Banners)

Not Branded

Login Page Note:

Not Branded

🔗 Help

ドライブアイコン

これは、Triofoxドライブに使用されるアイコンです。例えば、Webポータルツリービューで。

General **Web Portal** Client Download Windows Client Mac Client Emails

EDIT

Application Icon
PNG format recommended (32x32). Used by web portal.



Drive Icon
The drive icon (16x16)



Logo
The logo image on the login page (300x50)



Login Background Image
The background image on the login page

IOS Client App ID(used for Smart App Banners)

Not Branded


Login Page Note:


Not Branded


🔗 Help

ロゴURL & ログインページ左画像

EDIT

Application Icon
PNG format recommended (32x32). Used by web portal. 

Drive Icon
The drive icon (16x16) 

Logo
The logo image on the login page (300x50) 

Login Background Image
The background image on the login page

IOS Client App ID(used for Smart App Banners)

Login Page Note:

[Help](#)

「ログイン背景画像」、「ファイル共有スタンプアイコン」、「IOSクライアントアプリID」、「ログインページノート」、「パスワード変更URL」、「チュートリアルページURL」のブランディング設定についても同様の手順に従ってください。

クライアントダウンロード

クライアントダウンロードセクションは、**クラスターブランディング**の下にあります。一部のクライアントについてはダウンロードリンクを表示しないように選択することもできます。

EDIT

Download Page

IOS Client Download Link:

Android Client Download Link:

[Help](#)

モバイルクライアントダウンロードリンク

独自のiOSクライアントやAndroidクライアントをブランド化したら、ダウンロードリンクを独自のAppStoreやGoogle Playに指定できます。

Download Page

Windows Client Server Agent Mac Client IOS Client Android Client

IOS Client Download Link

Not Branded

Android Client Download Link

Not Branded

Help

Windowsクライアント

Windowsクライアントセクションは、**クラスターブランディング**の下にあります。

ここでは、アプリケーションアイコンとドライブアイコンのURLを指定できます。また、「製造者名」の下に会社名と「連絡先情報」のメールアドレスを入力することもできます。ここでは、独自のブランド化された**MSI Windows**クライアントを作成するオプションもあります。独自のコード署名証明書を使用して、**MSI**パッケージにデジタル署名することもできます。独自の**MSI**クライアントパッケージを作成する利点は、ユーザーが提供する**Windows**クライアントをダウンロードしてインストールすると、クライアントのインストール中に会社名とブランディングが表示されることです。

Windowsクライアントは複数の言語をサポートしています。一部の言語パックは含まれており、**Triofox**と一緒に出荷されています。異なる言語で**Windows**クライアントを実行したい場合は、そこで**UI**言語を設定できます。

EDIT

Recommended: use a single .ico file that contains multiple images (64x64, 48x48, 32x32, and 16x16) with 32-bit color depth (RGB/A)

Application Icon (.ico) (32x32)
.ICO format. used by Native Client



Drive Icon (.ico) (32x32)
.ICO format. used by Native Client



UI Language

Use OS Setting

Manufacturer Name

Not Branded

Contact Info

Not Branded

Help

Windowsクライアントのブランディング情報を編集するために「編集」ボタンをクリックした後、EULA（エンドユーザーライセンス契約）とコード署名証明書を指定できます。

SAVE SETTINGS AND BRAND INSTALLATION PACKAGE RESET BRANDED PACKAGE SAVE SETTINGS CANCEL

Recommended: use a single .ico file that contains multiple images (64x64, 48x48, 32x32, and 16x16) with 32-bit color depth (RGB/A)

Application Icon (.ico) (32x32)
.ICO format. used by Native Client

Choose File No file chosen

Drive Icon (.ico) (32x32)
.ICO format. used by Native Client

Choose File No file chosen

UI Language

Use OS Setting

Manufacturer Name

Contact Info

yueningliu19952@yahoo.com

Help

Choose File No file chosen

EULA

入力はRTFファイル形式です。

コード署名証明書

コード署名証明書は、コード署名証明書ベンダーから取得できます。ほとんどのSSLプロバイダーもコード署名証明書を提供しています。デジタル署名証明書のハッシュアルゴリズムとしてSHA 256（SHA2）を使用することを確認してください。

コード署名証明書がすでにインストールされている場合は、**証明書ストアにある証明書を使用して署名する**オプションも使用できます。

MACクライアント

ここで、MACクライアントとMACクライアントのインストールパッケージのブランディングを設定できます。

クライアントブランディング

The screenshot shows the 'Mac Client' branding configuration page in the Triofox System Info interface. The breadcrumb trail is 'Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > BRANDING'. The page has a trial timer showing '21 trial day(s) left.' and a 'System Info' link. The navigation tabs include 'General', 'Web Portal', 'Client Download', 'Windows Client', 'Mac Client', and 'Emails'. An 'EDIT' link is visible in the top right. The configuration items are:

- Mac Client Application Icon: Application icon in Mac Client Systray menu (128X128)
- Mac Client Drive Icon: Mac Client Drive Icon (.icns format)
- Mac Client Systray(Notification Area) Icon: Mac Client Systray icon displayed on Notification Area (16X16)
- UI Language: Use OS Setting

A green 'Help' button is located at the bottom left of the configuration area.

メール

クラスターマネージャーでは、ユーザーにメールで連絡する必要がある多くの場所があります。したがって、**メールタブ**は、ユーザーにメールで連絡するために使用されるメールテンプレートを設定するために使用されます。

新しいチームユーザーへのウェルカムメール

チームユーザーはクラスター内の通常のユーザーです。これは、ユーザーアカウントが作成されたときにユーザーに送信されるメールテンプレートです。

新規ゲストユーザーへのウェルカムメール

ゲストユーザーは、ホームディレクトリが関連付けられていないテナント内の通常のユーザーです。したがって、ゲストユーザーは他の通常のユーザーが共有するファイルやフォルダでのみ作業することができます。これは、ゲストユーザーのアカウントがプロビジョニングされたときにゲストユーザーに送信されるメールテンプレートです。

ファイル/フォルダ共有のためのメール

これは、ユーザーがファイル/フォルダの共有を受け取る予定のときにユーザーに送信されるメールです。

ファイルのリクエスト

これは、ユーザーがファイルのアップロードへの招待を受け取る予定のときに送信されるメールです。

共有ファイルが変更されたことを外部ユーザーに通知する

共有されたファイル/フォルダが変更された場合、このメールは共有ファイル/フォルダを受け取るユーザーに送信されます。

管理者によるユーザーパスワードのリセットメール

これは、ユーザーのパスワードがリセットされたときにユーザーに送信されるメールです。

ユーザーによるパスワードリセットメール

これは、ユーザーが自分自身のパスワードをリセットするときにユーザーに送信されるメールです。

新しいサインインアクションメール

これは、ユーザーが特定のマシンからログインするときにユーザーに送信されるメール通知です。

設定

これは返信メールアドレスが設定される場所です。通常、メールは設定されたSMTPサービスを使用して送信されます。ただし、返信アドレスが異なる場合は、ここで設定することができます。

Welcome Email for New Team User Welcome Email for New Guest User Email for File/Folder Share Request a File Notify External User that Shared File Changed Folder Change Subscription Sync Task Failed/Paused Fast Update Protection[Help](#)

クラスター設定

クラスター設定

- Hide login failure message details
- Hide build number from login page
- Hide support button (only takes effect after login again)
- Hide 'Forgot your password' link on login page
- Don't retry when login failed
- Always display CAPTCHA on the web portal login page
- Show 'purge storage option' when delete user
- Don't send email notification to user when purge deleted content
- Don't send email notification to admin when purge deleted content
- Retrieve avatar from third party service (ie. Google)
- Hide file extension in web file browser
- Disable Windows Client Auto-Logon
- Allow personal data tagging
- Only allow access performance information from local host

[Help](#)

ログイン失敗メッセージを非表示にする

このオプションを有効にすると、「ログインに失敗しました」というメッセージが非常に一般的な「ログインに失敗しました」というメッセージに置き換えられます。オプションが有効でない場合は、**user-not-found**、**authentication-error**など、より意味のあるログインエラーを発行できます。これは、ハッカーが失敗した認証の理由を推測できないようにするためのセキュリティ機能です。

ログインページからビルド番号を非表示にする

これは、Webポータルログインページに表示されるビルド番号を制御します。

サポートボタンを非表示にする

これは、浮かび上がるサポートアイコンを隠します。

ログイン時に「パスワードを忘れた場合」のリンクを非表示にする

このオプションは、Active Directory統合が有効になっている場合に最もよく使用されます。その場合、ユーザーは通常のActive Directoryの方法でパスワードを忘れて変更する必要があり、Triofoxが提供する方法ではありません。この場合、「パスワードを忘れた場合」のリンクを非表示にすることをお勧めします。

ログインに失敗したときに再試行しない

このオプションは、Active Directoryユーザーがロックアウトポリシーで低い失敗回数を持っている場合によく使用されます。ユーザーのパスワードが間違っている場合、数回の再試行でユーザーのActive Directoryアカウントがロックされる可能性があります。リトライ機能は、Active Directoryのロックアウトがない場合や、ロックアウトの回数が多い場合に使用できます。

ユーザーを削除するときに「ストレージオプションを消去する」を表示する

デフォルトでは、ユーザーが削除されると、ユーザーのホームディレクトリストレージの内容は後で使用またはレビューするために触れられません。ユーザーが削除されたときにユーザーの内容を削除することを望む場合は、消去オプションを表示できます。

削除されたコンテンツを消去するときにユーザーにメール通知を送信しない

ユーザーがファイルを削除しても、実際にはすぐには削除されません。消去は非同期であり、後でスケジュールされています。この設定は通知を制御します。

削除されたコンテンツを消去するときに管理者にメール通知を送信しない

ユーザーがファイルを削除しても、実際にはすぐには削除されません。消去は非同期であり、後でスケジュールされています。この設定は管理者への通知を制御します。

第三者サービスからアバターを取得する（例：Google）

これは、ユーザーの画像をGoogleから取得できるようにするユーザビリティ機能です。

Webファイルブラウザでファイル拡張子を非表示にする

この設定は、ファイル拡張子を隠します。

Windowsクライアントの自動ログオンを無効にする

これはセキュリティ機能です。その結果、Windowsクライアントが閉じられるたびに、次回ユーザーがログインしようとする時、ログイントークンを覚えておらず、ユーザーは資格情報を再入力してログインする必要があります。

個人データのタグ付けを許可する

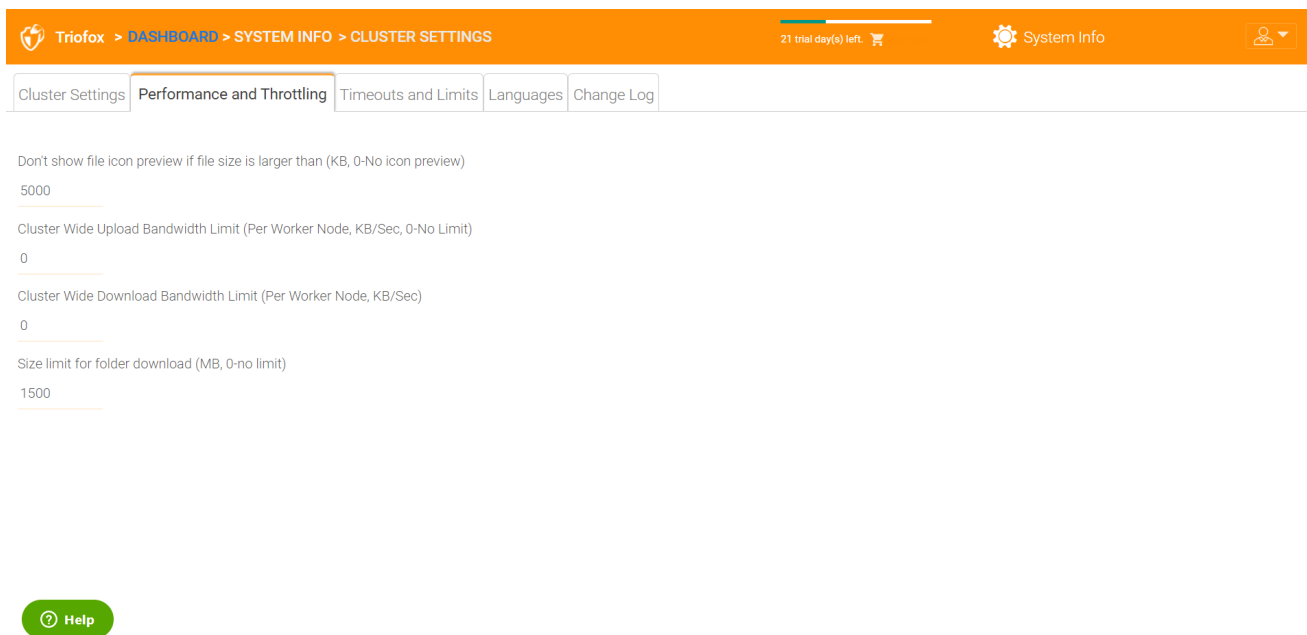
ローカルフォルダをその場でバージョン管理されたフォルダを使用してアタッチする

リモートPC/マックからTriofoxにフォルダを同期するとき、その場でバージョン管理されたフォルダを使用すると、アップロードされているフォルダと同じフォルダ構造を維持することができます。そうでなければ、Triofoxはサーバー側で独自の方法でフォルダの内容を管理します。

ローカルホストからのみアクセスパフォーマンス情報を許可する

パフォーマンスデータは <http://localhost> からのみアクセスでき、外部URLからはアクセスできません。

パフォーマンスとスロットリング



The screenshot shows the Triofox dashboard with the following elements:

- Header: Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > CLUSTER SETTINGS. 21 trial day(s) left. System Info.
- Navigation: Cluster Settings, Performance and Throttling (selected), Timeouts and Limits, Languages, Change Log.
- Settings:

 - Don't show file icon preview if file size is larger than (KB, 0-No icon preview): 5000
 - Cluster Wide Upload Bandwidth Limit (Per Worker Node, KB/Sec, 0-No Limit): 0
 - Cluster Wide Download Bandwidth Limit (Per Worker Node, KB/Sec): 0
 - Size limit for folder download (MB, 0-no limit): 1500

Help button is visible at the bottom left.

ファイルサイズが（KB、0-アイコンプレビューなし）より大きい場合はファイルアイコンプレビューを表示しない

これは、ウェブブラウザのファイルおよびフォルダビューでアイコンビューサムネイルの生成を制御するために使用されます。サムネイルの生成にはクラスターサーバー

のCPUパワーが必要です。大きなファイルの場合、サムネイルの生成はシステムパフォーマンスに影響を与える可能性があるため、特定の画像サイズに機能を制限することをお勧めします。

クラスター全体のアップロード帯域幅制限（ワーカーノードごと、KB/秒、0-制限なし）

これはアップロード帯域幅を制限します。

クラスター全体のダウンロード帯域幅制限（ワーカーノードごと、KB/秒）

これはダウンロード帯域幅を制限します。

フォルダダウンロードのサイズ制限（MB、0-制限なし）

これは、ユーザーが非常に大きなフォルダをダウンロードしてクラスターサーバーのリソースをすべて消費することを防ぐためです。

タイムアウトと制限

The screenshot shows the 'Timeouts and Limits' section of the Triofox dashboard. The breadcrumb navigation is 'Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > CLUSTER SETTINGS'. The page title is '21 trial day(s) left.' and there are 'System Info' and user profile icons. The navigation tabs are 'Cluster Settings', 'Performance and Throttling', 'Timeouts and Limits', 'Languages', and 'Change Log'. The settings listed are:

- Web Browser Session Timeout (minutes, 0 - never timeout): 120
- Native Client Token Timeout (days, 0 - never timeout): 15
- Mobile Client Token Timeout (days, 0 - never timeout): 15
- Distributed Lock Idle Timeout (minutes, 0 - never timeout): 15
- Send shared file change notification every n minutes(0 - send immediately): 5
- Open third party web application in new window when the height of the web browser is less than 0
- Max Device Count (Concurrent Device Count) for Each User (0-Unlimited): 0
- Purge Device Entry n Days After Device Disconnected (0 - let system decides): 0
- Maximum file search results: 25

A green 'Help' button is located at the bottom left of the settings area.

言語



Allowed Languages:

- (Beta) Chinese (Simplified) - 简体中文
- (Beta) Chinese (Traditional) - 繁体中文
- (Beta) German (Switzerland) - Deutsch (Schweiz)
- (Beta) German - Deutsch
- (Beta) French - français
- (Beta) French (Switzerland) - français (Suisse)
- (Beta) Italian - italiano
- (Beta) Italian (Switzerland) - italiano (Svizzera)
- (Beta) Dutch - Nederland
- (Beta) Dutch (Netherlands) - Nederlands (Nederland)

Cluster Wide Default Languages:

[Help](#)

このセクションでは、ウェブポータル言語とWindowsクライアントのクライアントアプリケーション言語を設定します。私たちは翻訳を自動化し、お選びの言語でウェブポータルとクライアントをローカライズするために使用できるリソースファイルを提供しています。

変更ログ



Keep file change log for n days.

Email Address to Receive Cloud Monitor Messages:

Logging DB Connection String:

Logging DB Connection String (Read-only Replica):

[Help](#)

n日間ファイル変更ログを保持する

これはファイル変更ログのクラスター全体の保持ポリシーです。

ファイル変更ログはSQLデータベースに存在します。SQL Expressを使用するデプロイメントの場合、データベースにはサイズ制限があります。デプロイメントガイドには、ファイル変更ログをMySQLデータベースまたは別のSQLデータベースに分割する

オプションがあります。このオプションは通常、SQLデータベースのサイズを小さく保つために使用されます。

注記

クラスターサーバーがしばらくの間、本番モードで稼働した後、ファイル変更ログデータベーステーブルとファイルインデックステーブルがどれだけ大きくなっているかを確認することをお勧めします。

クラウドモニターメッセージを受信するメールアドレス

時々、クラスターモニターサービスはステータスとアラートに関するメールを送信することがあります。

ロギングDB接続文字列

これは、ファイル変更ログ、デバイステーブル、ファイルインデックステーブル、および監査トレーステーブルをメインデータベースから分離し、セカンダリデータベースに入れるためのものです。セカンダリデータベースは、Microsoft SQL ServerまたはMySQL Community Serverであることができます。

クラスターサーバーデータベースは、コア部分とロギング部分に分かれています。コア部分は、セカンダリデータベースに接続するDB接続文字列を格納できます。この設定は以前はweb.configファイルにありました。

アプリケーションマネージャー

「アプリケーションマネージャー」タブのクラスター設定の下で、ウェブアプリを設定することもできます。これにより、ユーザーはウェブアプリを使用してドキュメントを編集できます。ここでのアプリは、ウェブポータルベースの編集にのみ適用されます。



EDIT

Office Microsoft Office Web App
Microsoft Office Web App (Office Online Server is needed to edit word files)

Office Online Server Access Point (https://myoffice.com)
(Leave it blank to use Office365 online viewer) Not Configured

View only (check if your Web App Server doesn't allow editing)
 Use as default viewer

pixlr Pixlr Web App
 Use as default viewer

Zoho Zoho Web App
 Use as default viewer

Zoho API Key Not Configured

[Help](#)

アプリケーションがアクティブになると、ウェブベースのファイルおよびフォルダマネージャービューのコンテキストメニューエントリを確認できます。

言語

「言語」の下で、お選びの言語を設定できます。

Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > LANGUAGES 30 trial day(s) left. System Info

Step 1: Select a Language to Manage and then click on Set Language:

Afar (aa) SET LANGUAGE

アンチウイルス

「アンチウイルス」の下で、独自のアンチウイルスをアクティブにできます。

Triofox > DASHBOARD > SYSTEM INFO > ANTI VIRUS 30 trial day(s) left. System Info

ANTI-VIRUS EDIT

Anti-Virus Engine

file being uploaded via worker node will be scanned by the selected anti-virus software)

None

クラウドバックアップ

注意

Triofoxのクラウドバックアップを使用すると、Triofoxサーバーをバックアップアプライアンスに変えることができますし、エンドポイントのバックアップとフォルダー権限の復元機能を備えた自社ホスト型バックアップソリューションを作成することができます。

このセクションでは、ファイル共有とエンドポイントデバイスのバックアップを有効にする方法、およびバックアップ内のファイルにアクセスして復元する方法について学びます。

クラウドバックアップの有効化

クラウドバックアップはクラスター全体で有効にされます。高価なバックアップアプライアンスを購入する代わりに、Triofoxサーバーが仮想アプライアンスの役割を果たし、自社ホスト型バックアップサービスを作成するか、Triofoxのホスト環境を使用してデータのオフサイトコピーを保護することができます。

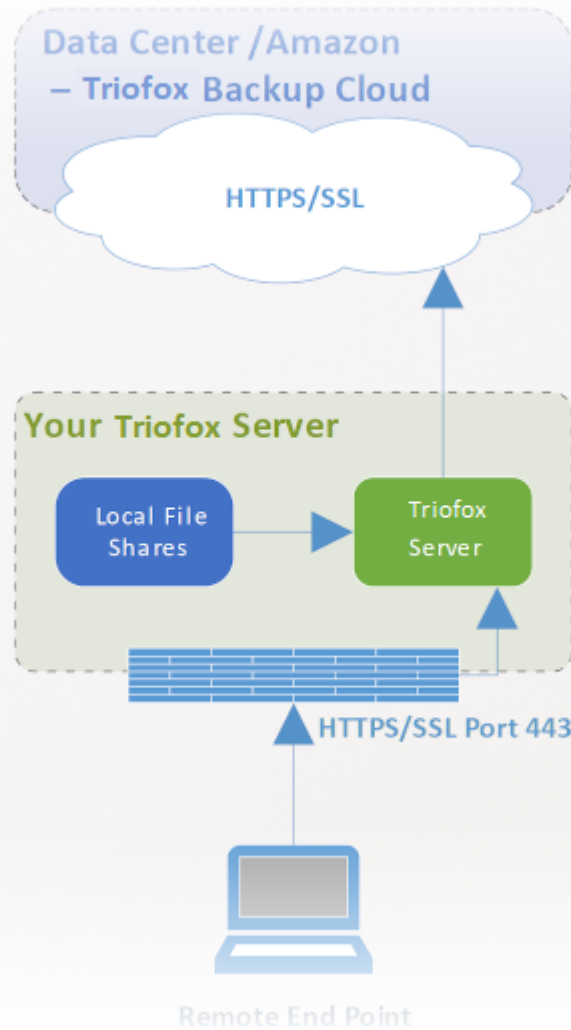
ファイル共有のバックアップ

Triofoxサーバーを介してローカルファイルサーバーからファイル共有をバックアップすることができますし、異なるストレージサービスを使用したい場合は、クラウドバックアップ先を定義することもできます。

エンドポイントデバイスのバックアップ

リモートPCおよびサーバー上のフォルダーとファイル共有は、既存のHTTPS/SSL接続を活用して、接続性と信頼性を維持するよう厳格に設計された既存のTriofoxエージェントを使用してバックアップされます。

以下のデータフローは、このソリューションの基本的なアーキテクチャがどのように機能するかを示しています。



注意

従来、企業はオンプレミスのバックアップアプライアンスを使用して、会社のネットワーク上のサーバーやデスクトップからバックアップソースを取得しています。これはバックアップデータがアプライアンス内にあるため非常に安全なセットアップです。しかし、リモートデバイスにとっては常に会社のネットワーク内にあるわけではなく、リモートデバイスのVPN（仮想プライベートネットワーク）が特定のバックアップスケジュールを観察するために常にオンになっているわけではないため、課題となります。

一方、CarboniteやCrashPlanなどのクラウドバックアップソリューションは、リモートデバイスを直接クラウドにバックアップすることでリモートバックアップの問題を解決します。しかし、バックアップ先は第三者が管理する不透明な場所にあります。これは、データの複製を第三者が管理する場所に防ぐビジネスポリシーがある場合に問題となります。

Triofox クラウドバックアップは、これらの問題の両方を解決します。まず、TriofoxサーバーはHTTPS/SSLを介してリモートPCおよびファイルサーバーとの接続を維持する

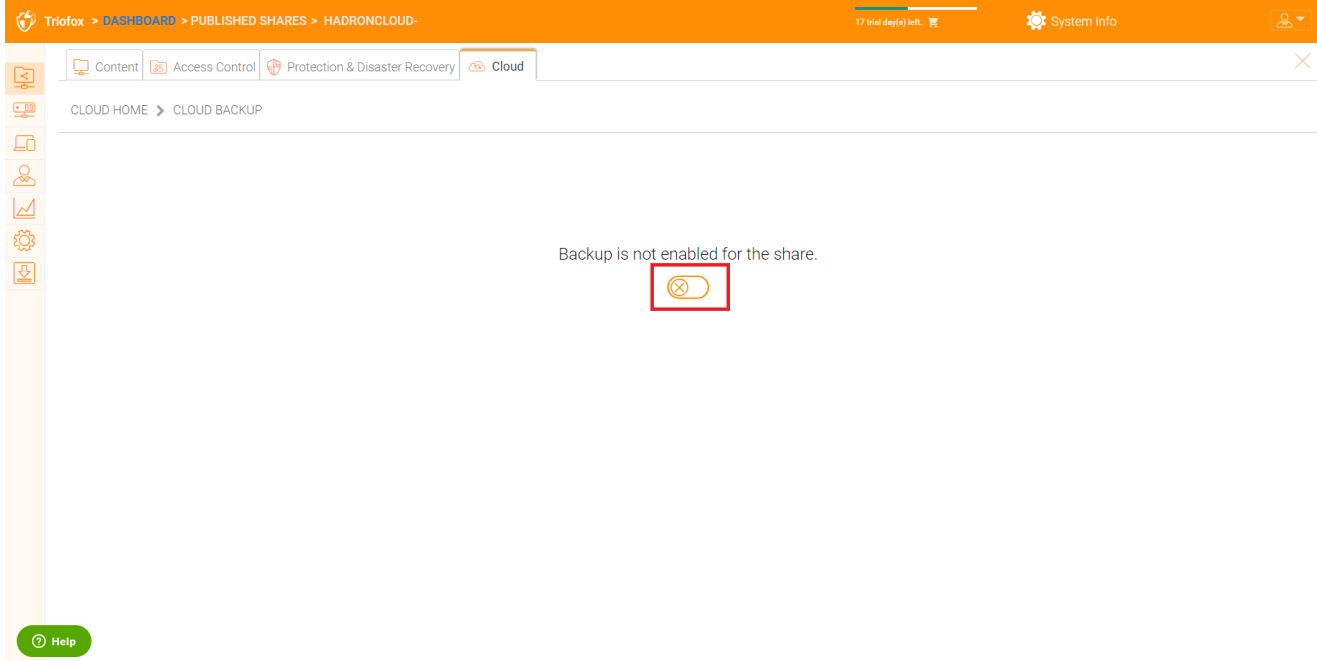
ため、接続は常にオンです。これは、リモートPCおよびファイルサーバーが常にTriofoxの通信チャンネルとデータチャンネルを使用してTriofoxバックアップアプライアンスを介してバックアップできることを意味します。そして、Triofoxのクラウドバックアップはストレージに依存しないため、制御するストレージサービスにバックアップすることができますし、ファイルサーバーとエンドポイントの継続的なバックアップを制御するストレージサービスまたはTriofoxのデフォルトに提供することができます。

クラウドバックアップの有効化

公開された共有に移動 -> 共有の管理を選択し、クラウドバックアップを選択します。

The screenshot shows the Triofox dashboard. The top navigation bar includes 'Triofox > DASHBOARD > PUBLISHED SHARES', a trial timer '17 trial day(s) left', and 'System Info'. The main content area is titled 'PUBLISHED SHARES' and contains an 'ADD A SHARE' button, a 'Home drive' dropdown set to 'M', and a 'Mount each share as a separate drive letter' checkbox. Below this, a share named 'hadroncloud' is listed, with a 'Manage' button highlighted in red. The bottom section shows a 'Help' button and a navigation bar with 'Content', 'Access Control', 'Protection & Disaster Recovery', and 'Cloud' (selected). Under the 'Cloud' tab, there are three buttons: 'Cloud Backup' (highlighted in red), 'Cloud Migration', and 'Migration Tasks'.

次に、以下のボタンをクリックしてクラウドバックアップを有効にします。



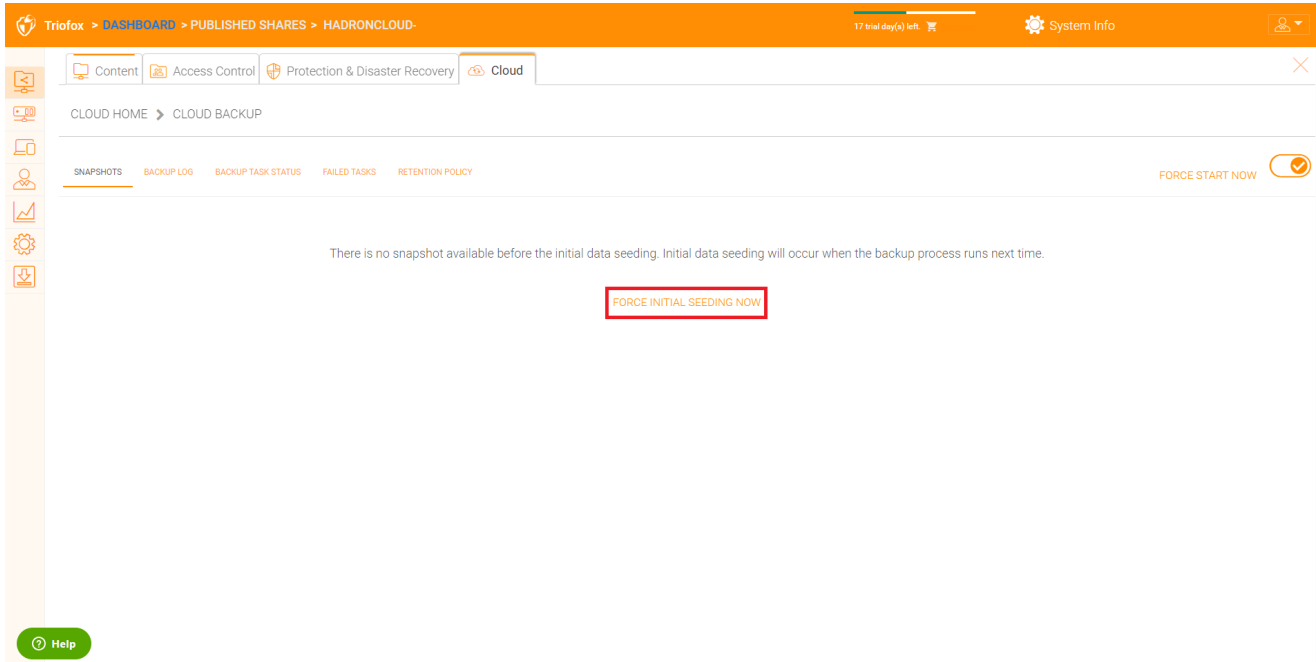
クラウドバックアップ設定

クラウドバックアップスナップショット

有効になると、クラウドバックアップはスナップショットに保存されます。スナップショットは初期にシードされる必要があり、データセットの更新をキャプチャするために新しいスナップショットが作成されます。任意のスナップショットからデータを復元することができます。

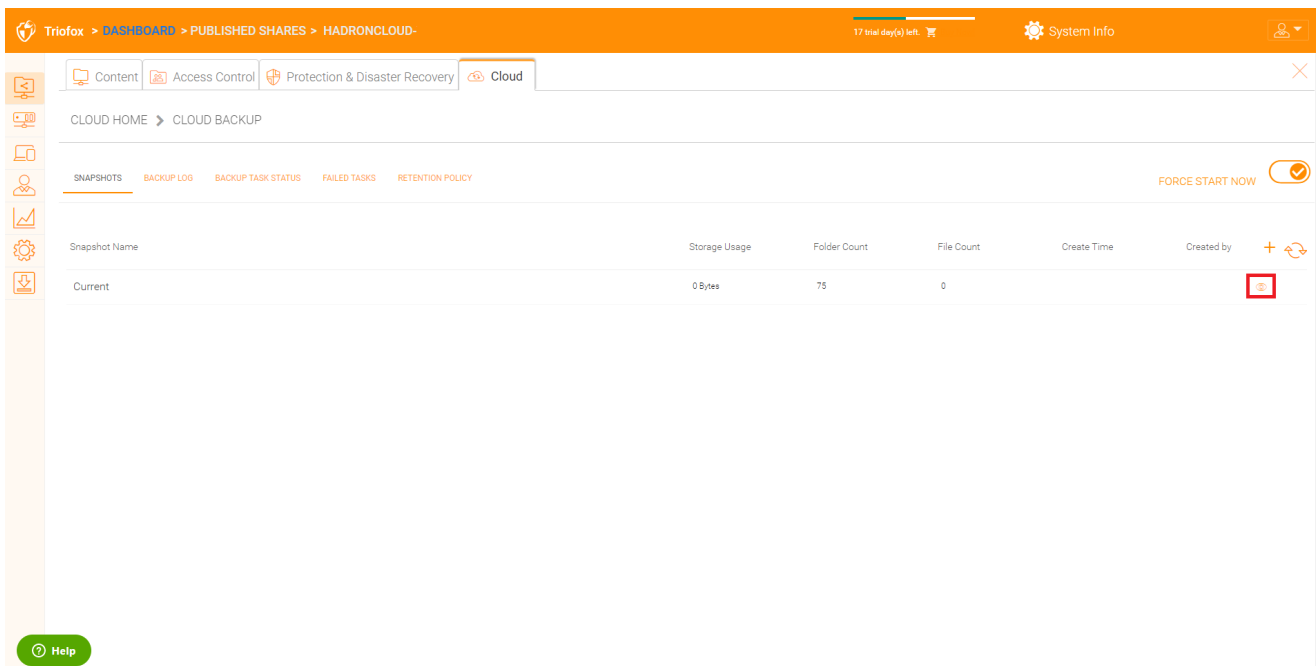
スナップショットのシード

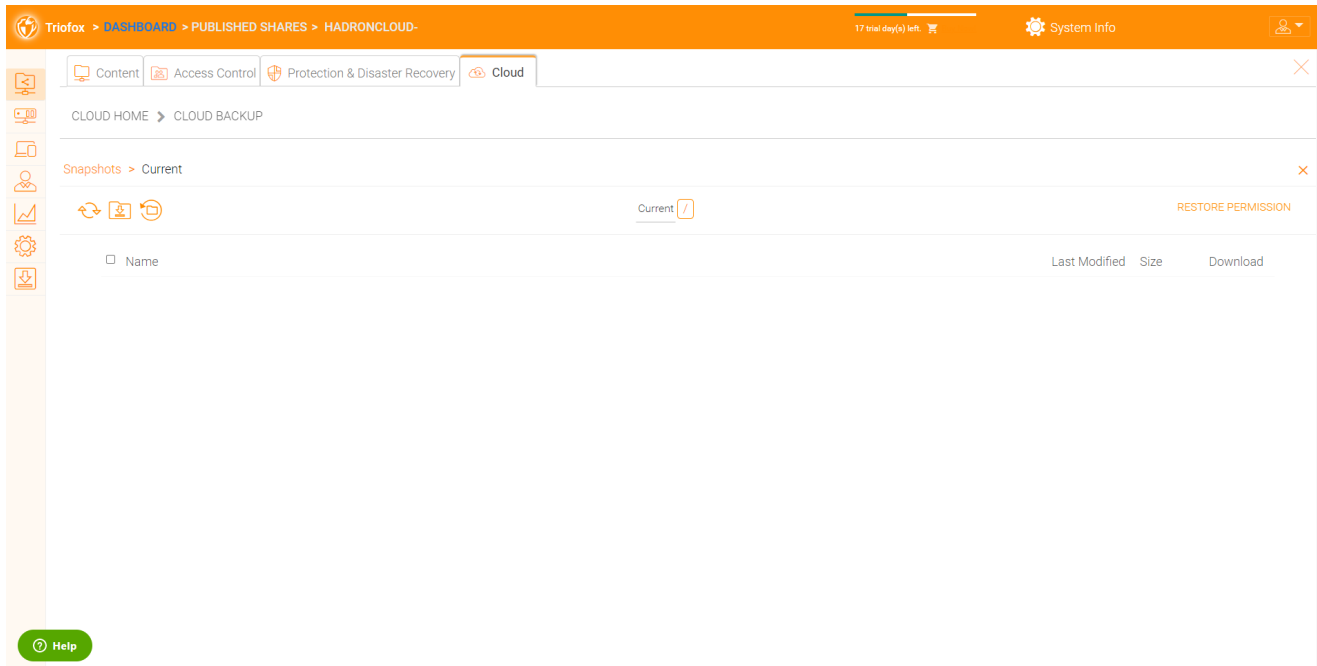
クラウドバックアップ->スナップショットに移動し、「今すぐ初期シードを強制する」をクリックします。



スナップショットの閲覧

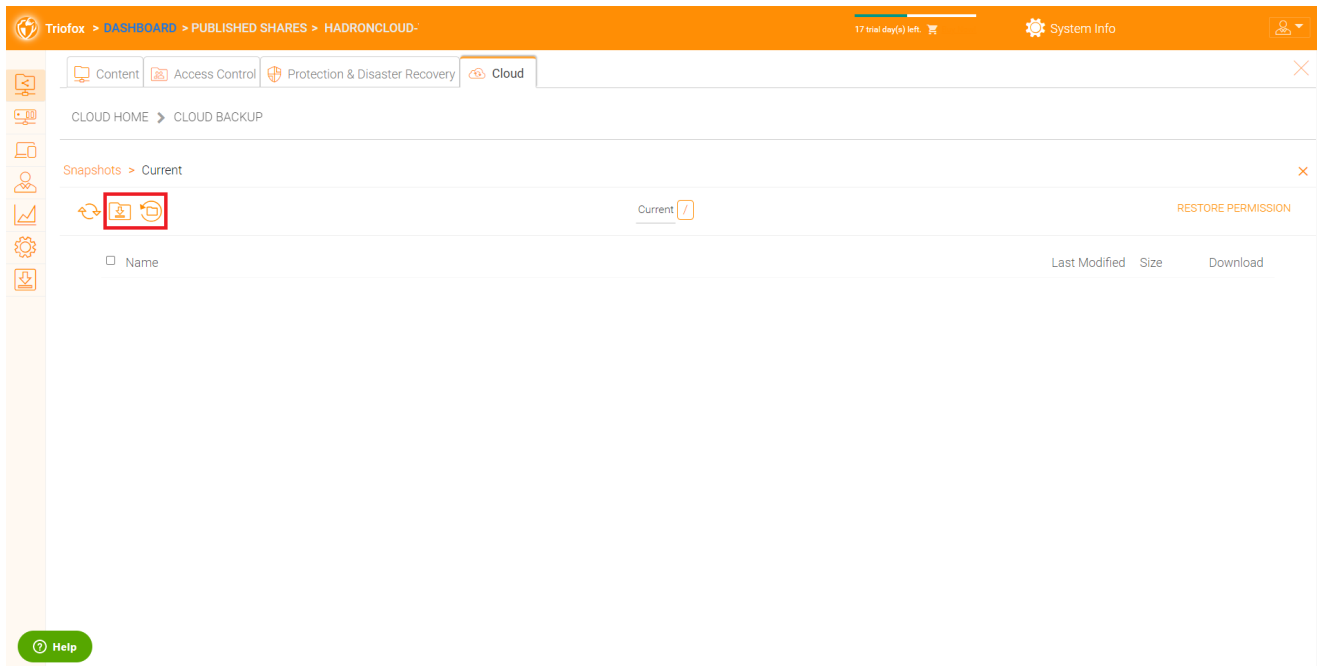
スナップショットを閲覧するには、リストされたスナップショットの右側にある目のようなアイコンをクリックします。次に、スナップショット内のフォルダ階層をナビゲートして、ページの左上にあるアクションアイコンを使用してファイルやフォルダをダウンロードおよび復元できます。アクションが適用されるアイテムのリストをフィルタリングするためにチェックボックスを使用できます：





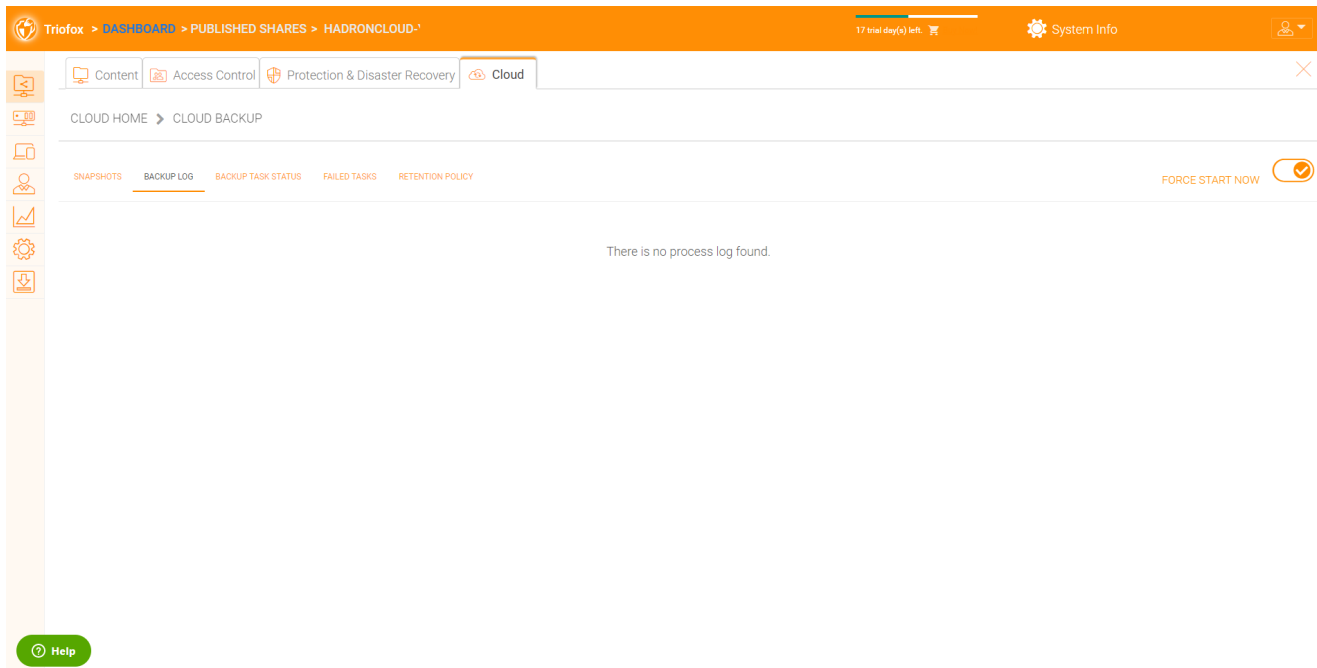
スナップショットからのダウンロードと復元

例えば、以下の画像では、選択したアイテムを復元するために強調表示されたアイコンをクリックできます：



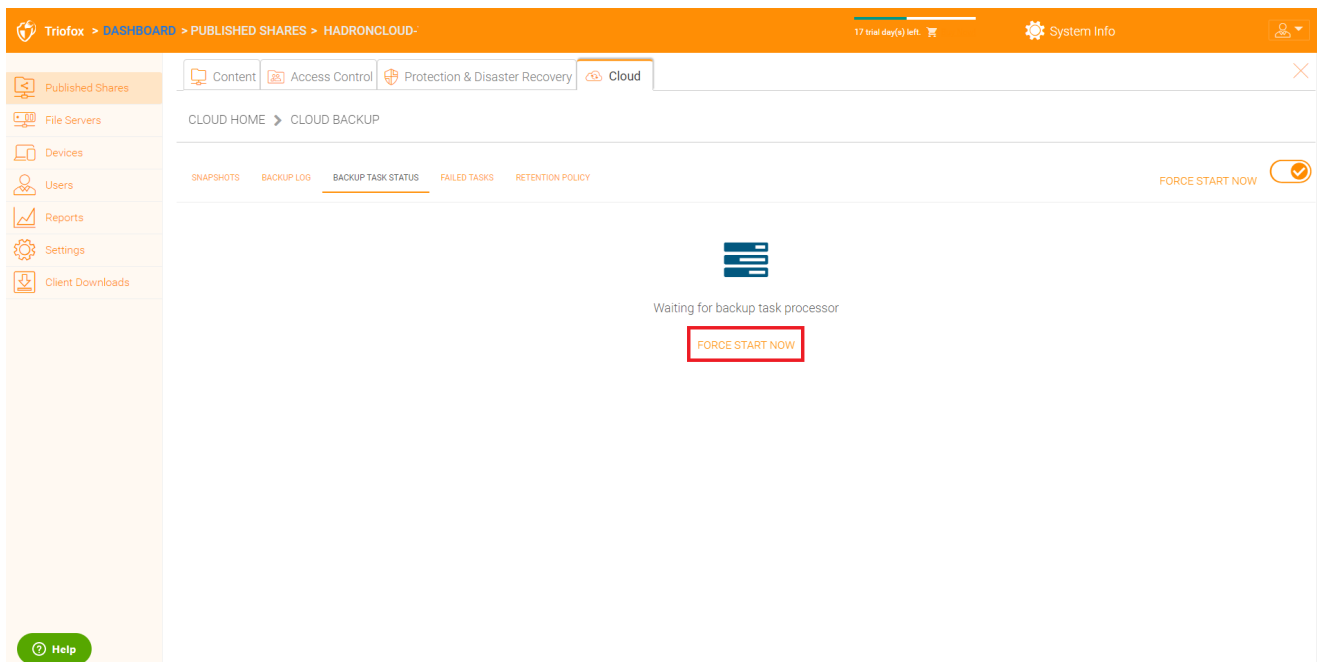
バックアップログ

このページではバックアップログを閲覧できます。



バックアップタスクの状態

バックアップタスクの状態に移動し -> 「今すぐ強制開始」をクリックしてバックアップタスクを開始します。



バックアップタスクが開始すると、進行状況のバーと進行状況の詳細が表示されます。

Cloud

CLOUD HOME > CLOUD BACKUP

SNAPSHOTS BACKUP LOG BACKUP TASK STATUS FAILED TASKS RETENTION POLICY

FORCE START NOW

Summary		Progress	
Total Tasks	763	Overall	<div style="width: 100%;"></div>
Pending Tasks	763	created	3f33599a...991468523
Failed Tasks	0		
Skipped Tasks	0		

Help

失敗したタスク

バックアップジョブが終了すると、失敗したタスクがここに表示され、タスクを管理できます。

Cloud

CLOUD HOME > CLOUD BACKUP

SNAPSHOTS BACKUP LOG BACKUP TASK STATUS FAILED TASKS RETENTION POLICY

FORCE START NOW

SELECT ALL DESELECT ALL UNDO SELECTION DELETE SELECTED

Task Name	Parameters	Reason
<input type="checkbox"/> backupfile	43811DCD-8C5A-4EF9-B903-2EEA9CE88487/gsync_Team01/test005.txt.txt@m#302395619*f2b44281-040d-4cb4-b1d6-80bd8da5fe18 2020-07-01 00:53:40Z	AccessDeniedRequest has expired2022-05-23T07:19:01Z2022-05-23T16:22:06ZAEAFD6FZZ9F4CPVXIoUs0/ci59+c648y29Jf0ePmC57EFMrr4qYeR3GEdDw7xr6nyVkj/96szxd06XKtrJuih
<input type="checkbox"/> backupfile	43811DCD-8C5A-4EF9-B903-2EEA9CE88487/gsync_Team01/test004.gif.txt@d#302396073*f2b44281-040d-4cb4-b1d6-80bd8da5fe18 2020-07-01 01:01:15Z	AccessDeniedRequest has expired2022-05-23T07:19:01Z2022-05-23T16:22:06ZAEABK4DPHDZ1CAQWm1n1mRe+2Jih1Ydl27eBzDmosjRQ+Yi/kC3wdLCC1LgEoj3bjcdnXYGnwReWjy9c
<input type="checkbox"/> backupfile	43811DCD-8C5A-4EF9-B903-2EEA9CE88487/gsync_Team01/test004.1.htm@m#302396092*f2b44281-040d-4cb4-b1d6-80bd8da5fe18 2020-07-01 01:01:34Z	AccessDeniedRequest has expired2022-05-23T07:19:01Z2022-05-23T16:22:06ZAEA73CYAT8MAJNGP0cjs0SWNE6Df5KjVCFETod8TozPag8dH8VvtZ1m24V0Bzze1KeNjJy/Owfair47

Help

保持ポリシー

3つの保持ポリシーがあります。

「最後のnスナップショットを保持」は、特定の時点で許可されるスナップショットの最大数を定義します。ただし、この設定は「少なくともn日間スナップショットを保持」の値が0でない場合に上書きされる可能性があります。例えば、最後の2つのスナ

アップショットのみを保持したいと思うかもしれませんが、システムがスナップショットを少なくとも**30日間**保持するように設定されている場合、毎日のスナップショットにより、**1つ**が削除される前に**30**のスナップショットが作成される可能性があります。

The screenshot shows the Triofox dashboard interface. At the top, there is a navigation bar with the Triofox logo and 'DASHBOARD' text. On the right side of the navigation bar, it indicates '17 trial day(s) left' and 'System Info'. Below the navigation bar, there are tabs for 'Content', 'Access Control', 'Protection & Disaster Recovery', and 'Cloud'. The 'Cloud' tab is selected, and the breadcrumb path is 'CLOUD HOME > CLOUD BACKUP'. Underneath, there are sub-tabs for 'SNAPSHOTS', 'BACKUP LOGS', 'BACKUP TASK STATUS', 'FAILED TASKS', and 'RETENTION POLICY', with 'RETENTION POLICY' being the active tab. A 'FORCE START NOW' button with a checkmark icon is visible on the right. The main content area displays three retention policy settings, each with a numerical input field set to '0':

- Keep last n snapshots (0 - unlimited) 0
- Keep snapshot for at least n days (0 - controlled by other policies, otherwise override above policy) 0
- Generate full backup snapshot every n days (0 - never) 0

A 'Help' button is located at the bottom left of the dashboard.